

フリーランス・芸能関係者へのハラスメント実態アンケート

自由記述回答より

●「自由記述欄の回答を、公的機関への要望書、研究機関の資料、組合・団体の広報に、匿名で掲載してもよろしいでしょうか」という設問に、「可」と回答した方のみ抜粋

●職種は下記の5カテゴリーに分類

1) 身体を使ったパフォーマー系：

「俳優・女優」「声優」「芸人」「モデル、コンパニオン」「歌手、アーティスト」「演奏者、音楽家、音楽講師」「ダンサー、バレリーナ、舞踏家、舞踊全般の講師」「スポーツインストラクター・コーチ」

2) メディア系1（映像関係以外）：

「編集者、ライター、ジャーナリスト、翻訳者、通訳、校正者」「アートディレクター、デザイナー、イラストレーター」「フォトグラファー」「コピーライター、クリエイティブディレクター」「脚本家、作家」「漫画家」

3) メディア系2（映像関係）：

「アニメ制作従事者」「アナウンサー、レポーター」「映像製作技術者・スタッフ」「プロデューサー、ディレクター」「マネージャー」「作曲、音楽編集者、ミキサー、音響」「AD/制作進行/AP」

4) ビジネス系・IT系：

「ビジネス系プロフェッショナル」「ITエンジニア」

5) その他

（注）職種欄には、アンケート回答の選択肢（「 」でくくったもの、たとえば「ダンサー、バレリーナ、舞踏家、舞踊全般の講師」）の、最初の職種（ダンサー）を書いています。

●設問

▽Q.8 もし宜しければ差し支えない範囲で、どのようなハラスメントだったのか具体的に教えてください。

→【パワハラ】【セクハラ】【複合・その他のハラスメント】に分類して掲載

▽Q.14 前問で「相談しても解決しないと思った」と回答した方にお伺いします。なぜ解決しないと思ったのか、差し支えない範囲で、具体的に教えてください。

→【相談しても解決しないと思った理由】

▽Q.18 ハラスメントについて、ご意見をご自由にお書きください。

→【自由記述・対策提案】



1.パフォーマー系

【パワハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|-------|---|
| 女性30代 | 声優 | 事務所関係者に支払い遅延について、お金のことについてあれこれ言うなら仕事を与えないと言われる。 |
| 女性30代 | 歌手 | 金銭を払わない、経済的状況を笑う、恩を着せてタダで働かせるなど。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 仕事の打ち合わせを兼ねて朝までの飲み会強制(帰れる雰囲気はない) |
| 男性20代 | 俳優 | 「小劇場」で活動しているが、基本的にギャランティはゼロ、休みもゼロ、出演すればするほどマイナスが嵩み「出演させてやってる」というスタンスの劇団が多い。以前出演した劇団は2ヶ月超の拘束で休みなし・ギャラなし、期間中は演出家・脚本家・舞台監督からの罵詈雑言の日々だった。 |
| 女性30代 | 女優 | 暗黙のルールのように、必要以上の雑用(1日10時間以上)をする。それは自発的にやってるので、給料はない。生活のために深夜にアルバイトをする。睡眠は2時間取ればいい方。その雑用をしないと役はもらえなかったし、しても役はもらえないことがほとんど。ただ、やらないという選択は、その環境を出て行かなくてはいけないのと同じことでした。先輩もそうしてきたから、という理由で全員です。自分が経験した理不尽は、下の世代も経験しないといけない風習があります。 |
| 女性10代 | 女優 | 通っていたスクールの主催公演に出演できないと伝えたら主宰兼演出家に「業界で様々な仕事をしている自分との縁を切ることになると苦労するだろう」と脅された。出演できないことを伝えたタイミングは台本も配役も決まっておらず、出演するかどうかの確認もまだだったので不当な扱いだと感じた。 |
| 男性30代 | 俳優 | 所属団体を抜ける際、業界(県内)から干してやると言われた。 |
| 男性20代 | 俳優 | 演出の授業で「このメンヘラ野郎が」「お前みたいなやつが演出家になれるわけねえだろ」と言われた。飲み会の場できに私がダメだったかを同期の生徒一人一人に言わせた。意図的に囲い込んで私1人が責められるような状況を作った。○研修所の修了上演で、同期の女性に「この際だからはっきり言うておくけどお前馬鹿だろ!？」と大声で恫喝していたのを聞いた。彼女は怯えて「はい、馬鹿です」と言っていた。 |
| 女性30代 | 女優 | 成果の横取り |
| 女性30代 | 女優 | 「なぜできないんだ」とペットボトルを投げつけられたのを見たことがある。舞台関係は全体的に、契約していない衣装・小道具などの準備をあとからやるように言われたり、裏方仕事もやって当然という雰囲気である。 |
| その他40代 | 俳優・女優 | チケットの個別の売り上げ枚数を、無断で座組のメンバーリストに流し、チケットの売れいきが芳しくない俳優に「○○さんはこんなに売っているのに、何故あなたは売れないんですか?」と販売のはっぱをかける(ちなみにチケットノルマのない公演です)。 |
| 男性40代 | 俳優 | 演出家に「お前の芝居なんか誰も見たくないんだよ!」と、生産性も何もない只の文句を、稽古中に他出演者やスタッフがいる中で大声で怒鳴られました。シーンの稽古として、何を改善すればいいかの指摘にも全くならず、ヒエラルキーの差をただ周りに感じさせる為の意味しかなさくない発言だなと感じたことがあります。 |
| 男性30代 | 俳優 | 暴行・頭を殴られる。○金銭的報酬の不払いメインキャストとの明らかな待遇差別(時間外労働の要求など)。 |
| 男性50代 | 俳優 | 仕事情報の制限、格差。 |
| 女性50代 | モデル | 契約条件にないことを「お前はできていない」「会議で問題になっている」「生意気だ」などと言ってきた。何が問題になっているのか問いただしたが答えなかった。以後、仕事の依頼がない。 |
| 女性40代 | 女優 | 私の名指しできた仕事なのに、知らぬ間に、私は別の仕事があることにされて、他の人に仕事を振られていた。○自分で営業かけた分はマージンの割合を考えて欲しいと相談したところ、以前現場であった問題(こちらは被害にあった身)を引き合いに出されて、「あなたにはもう仕事がない、不満があるなら辞めるか?」と何度も強い口調で脅された。○事前に聞いていたギャランティから、理由不明の○万円を引かせてほしいと言われ、拒否したら、それ以降仕事は一切なくなった。○再放送料ほか、本来いただけるはずの報酬があがってこないのと同時に支払われていない。 |
| 女性40代 | 女優 | Wキャストで主要なキャストに抜擢されたのだが、主催団体の団員側ばかり稽古をつけ、オーディション組のフリーである私側のみ稽古をさせてもらえないまま、劇場入り前日に「公演にはお金もかかっているから自分から降板して、(チケットノルマを消化するために)アンサンブルで頑張りますという方が(主宰者はいろいろなところに顔がきくから)印象が良く、今後のためにはその方が良い」と外部からの演出に降板を強要、恫喝された。 |
| 女性40代 | 女優 | ギャラの未払い。大手芸能事務所にはいち早くギャラを支払っているが、その他には未払い。舞台終了後マネージャーがギャラの話をする「今資金繰りが大変!次の舞台で金が入るからそれから」「おたくの女優は下手で授業料を貰いたいくらい」と言われたと聞いています。また、オーディションで合格するも、出演にあたってはチケット100枚売(8000円程度の高額チケット)のが条件。 |
| 女性30代 | 女優 | 稽古中にちゃんと演技の提示が出来なかった時に役者として致命的だと全出演者の前で言われ追い詰められた。何も言えない空気が出来て話し合いも出来なくて、一方的に演出家の指示に従うしかないような空気を感ずる。 |
| 女性30代 | ダンサー | 舞台の研究所に在籍していた際、経済的に逼迫するような状況になるまでカリキュラムを入れられ(9-22時拘束等)、「生活出来なくなるから休ませてほしい」と言えば、「自分の生活なんだから、夜間のバイトでも何でもして何とかしろ」等、劇場研修という授業の名目のタダ働きを、母体のカンパニーが本公演を打つたびにやらされた。 |
| 男性20代 | 俳優 | 自分の部下に対してデブとノリで罵ったり尻を蹴ったりする場面を何度か目撃した。○別のクライアント先では、長期休暇の際にクライアント先の人と旅行に半ば強制参加させられたり、恫喝されたりはあった。テーマパークという芸能の中でも若干特殊な世界ですが、パワハラはよくある現場だと思う。 |

【パワハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|--------------|---|
| 女性30代 | 女優 | 相手役の先輩から出演直前に動揺するほど酷いことを言われる。○舞台上で高所にいるときに後ろから押される。○演出家からダメ出しを受けた人が、原因を私のせいにしてきた。○てめえ！バーカ！クソボウズ！等ひどい呼び方で怒鳴られる。○舞台袖の人目が無い所で、やる気があるのかと恫喝されながら胸ぐらを掴まれる。○楽屋で2人きりになったときに叱責される。○みんな差し入れを手渡されるのに私だけ無し。○ハラスメントを受けている、業務に支障をきたしていると上司に相談すると、お前が頑張っていないからいけないんだと言われる。 |
| 女性20代 | ダンサー | 夜に「あなたは契約金にふさわしい働きをしていない」とメールが来た。職場が原因で鬱状態と診断されたらとたん契約解除された。 |
| 男性30代 | 俳優 | 演者として契約し参加したにもかかわらず、契約も前もった話もない物販販売など制作の仕事を公演に入ってから投げられる。 |
| 女性40代 | 女優 | アンタは芝居が下手だ！アンタは現場で嫌われている！等の言葉の後、テーブルにおでこをつけ「申し訳ございませんでした」と謝罪させられた。今でもなぜその事が謝罪しなければいけなかったのか、本当に嫌われる事実があったのが不明です。傷は未だに癒える事はなく、失った自信を取り戻すために使った時間と費用は莫大です。 |
| その他20代 | 俳優・女優 | 主宰兼演出家の男性が気に入らないことがあると劇団員(男性)に対し、頭を叩くなどの暴力を振るっていた。 |
| 女性50代 | スポーツインストラクター | 上層部の人間が業務委託契約のスタッフ(←お客様を不快にさせたというミスをした)に「社員がここまで作り上げてきたものを、こんなにしやがって！」と他の顧客がいるカフェで、感情丸出し&対面で1時間程説教。→月収がマイナス17万になる罰(翌月から仕事を外された)を与えられ、その事を誰にも言うな！と2、3人の社員で圧をかけられていた。 |
| 男性40代 | 声優 | 継続的に安価な(時には無償)仕事のみを与えられ、自分がそれだけの価値しか無いように思い込ませる。 |
| 女性20代 | 女優 | 「死ぬ」「無能」のような言葉が日常茶飯事に飛び交う演劇の稽古場がありました。共演者が平手打ちを受けたり、私も数々の言葉を浴びせられました。その様子に耐えられず、心身共に疲弊し、ある日起き上がれなくなり、その作品を降板しました。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 長時間で体力をたくさん使う業務を休憩無しで強要され、若いんだから等と説教をされた。 |
| 女性20代 | 声優 | 言葉の暴力、「親の顔が見てみたい」等の性格的なものに対しての執拗な攻撃。○他の人間がいるところ(飲み会等)で土下座をさせられる。怒鳴られる等。 |
| 男性20代 | 歌手 | 俳優が照明と舞台の仕込みを早朝から行い、その後ゲネプロ—本番という強制。 |
| 女性30代 | 声優 | ディレクターから無視され続けた。マネージャーから「バカ」「気が利かない」等と言われた、威圧された。 |
| 女性50代 | 女優 | 頼むから死んでくれ、誰がこいつを殺せ、などの暴言。大声での叱責。 |
| その他30代 | 俳優・女優 | 不当なノルマを課せられた |
| 女性30代 | 女優 | この仕事を断れば二度と〇〇(地名)に帰って来れないかもよ、といわれた。 |
| 男性30代 | 演奏者 | 仕事を割り振りする立場であるにもかかわらず、ダブルブッキングをさせられ、しかも私が悪いかのように暴言をたくさん浴びました。 |
| 男性30代 | 演奏者 | 同僚の前で上司に無能だと言われ、同僚たちは全員で関わっていた一部の仕事を回されなかった。 |
| 女性40代 | 声優 | 上の人が「自分はいつも切ったこいつも切ったと」暗にお前も切れるんだぞということを遠回しに言う。契約書通りのギャラを支払わずにごねる。 |
| 女性30代 | 女優 | 演出家が若い俳優に暴力をふるっていた。 |
| 女性40代 | 演奏者 | 合唱団の伴奏者をしていた時に、練習の回数と謝礼の金額が合わず、合唱団に確認したところ1ヶ月の上限額以上は支払わないという条件が勝手に決められていた。その直後、一方的に「伴奏者交代のお知らせ」というメールが送られてきて伴奏者が変わると知った。 |
| 女性30代 | 女優 | ギャラ未払いに対する支払い要求に逆ギレ、媚を売らないことに対する人格否定。その他、人格否定は日常茶飯事。 |
| 女性30代 | 女優 | 経済的な保障がない中での超過労働。自分のためだからという理由で、本来芸能事務所がすべき職務内容を自己負担で強いられる(資料作成、交渉、接待等)。 |
| 女性30代 | 声優 | マネージャー(同性)に、同じ要件でも自分と他人と明らかに違う酷い対応をされ、それは私個人の人格のせいだと非難されました。 |
| 女性30代 | 女優 | 事務所に入り直して日の浅いスタッフ(業界歴は10年以上)が事務所での地位獲得のため、新人への恐喝、侮辱、名誉毀損発言を繰り返す。○飲み会を強要し、目上の者が行うハラスメントは許容もしくは推奨。 |
| 女性30代 | 女優 | ギャラの未払い、強制的なギャラの寄付・チケットノルマの操作(特定の人が多く課せられたり、チケットの売り数を好みの人に対して増やしてあげたり、気に入らない人へは少なく換算)。○所属事務所に対して、どのような状況(管理の行き届いていない過酷なスケジュールなど)でも幸せだという発言、または態度を取っていないと干されたりする人や、人格否定をされる人もいます。 |
| 男性50代 | 演奏者 | 助演としてきている非常勤講師に対して、学生達がいる前で教授が暴言を吐いている現場に居合わせたことがある。○日によって一定のテンポで指揮を振ることができない指揮者に合わせて弾いていたピアニストに対して、テンポが不安定になるのはお前がそんな風に弾いているからだ、と指揮者が発言。オペラ稽古中にもかかわらずピアニストを帰宅させた。 |

【パワハラ】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|-------|---|
| 男性30代 | 俳優 | 芸能事務所より、俳優として仕事が増えるからと映画制作スタッフ見習いを斡旋されるも、まともに睡眠時間も取れないスケジュール及び暴力的な他制作担当と車両部の人間に生命の危機を感じ辞めたい旨を申し出たところ、斡旋元の芸能事務所社長より「バックレれば地の果てまで追い詰めてツメる。お前の家族も同じ目に合わせる」と強迫を受ける。同映画ロケ中トランシーバーの指示が聞こえずまごついた事に激怒した制作主任に車通りの多い道でタックルをされる。同俳優事務所社長より「辞めたいと言いつつお弁当の種類のあったので損害賠償請求を検討している」と強迫を受ける。同映画制作、強迫の恐怖により辞めずに終了まで行うも、最初に聞いていたギャランティの半額程度のみを支払われ、芸能事務所より縁切り宣言。 |
| 女性30代 | 演奏者 | オペラの演出家によくある話だが、自分の力を誇示するために歌手でターゲットを決め徹底的に人前でいじめる。 |
| 女性30代 | 女優 | 筋トレ中に演出家にタオルで打たれた。ダメ出しでこんなこともできないのかというようなことは何度も言われた。仕事は残っていないのに、新人はスタッフの方々と先輩が帰るまで帰れなかった。お弁当を毎日何種類も用意するという仕事があったが、先輩に厳しく言われて、頼んではいけないお弁当の種類があった。食べられない人が残せばいいだけだと思った。毎日、考察したことを書いた手書きのノートを演出家に提出した。24 時くらいに帰宅して次の日も午前には家を出るので心休まる時間がほぼなかった。 |
| 女性30代 | 女優 | 1人が包丁を振り回し、何人かが逃げるというシーンがあったのだが、彼女(包丁を振り回す役)が毎回本気で振り回した。もちろん偽物の包丁だが、怪我は簡単にできる。あくまで安全が確保された上での「お芝居」だという意識が彼女に無く、信頼できる現場とは言えなかった。○ 激しいシーンを作りたかった演出家が、「骨折しろー！」と冗談まじりではあるが何度も言っていて、実際2人骨折したまま本番を迎えた。骨折した本人たちもむしろそれをおいしい?みたいに感じているように見えて、責任問題にしようとしてもしないことにも違和感を感じた。 |
| 女性30代 | 演奏者 | ベテランや力のある演者が失敗した場合、若手の責任にされる。機嫌が悪い時は立場の弱い若手や女性に怒鳴る。あからさまな鼻息をしたり精神的に追い込む。 |
| 女性20代 | 女優 | 相手を精神的に攻撃する目的で創作物を批判されたり、周りの人を巻き込んでいちゃもんをつけられた。作品に対する意見が合わないと人間性がやばい、俳優に向いてないと言われた。ハラスメントを受けた時、周りの人からそんなのは受け流せと言われた。一人の人間として対等な扱いをされなかった。 |
| 男性30代 | 演奏者 | 大人数の前で罵倒された。 |
| 男性30代 | 演奏者 | 演出家が理不尽に怒鳴る。事務局に意見すると干された。 |
| 男性40代 | 演奏者 | 師匠同士の間で上下関係等により、可否の点数を操作された。抗議をしようにも、逆らえば永久に業界から外される。実力で勝負が出来ない世界。 |
| 女性50代 | 演奏者 | 狭い壇上で体あたり、立ち位置にない人の複数紛れ込み、挟み込んで演奏できなくする。楽譜で後ろから押す、歩ける人が杖を持ってきて立ち位置を塞ぐ、杖を演奏中に脚にぶつけるようにたおす、演奏を妨害、中止させようとする、加害者がヘンな演奏音を出して大声で人のせいにする。 |
| その他50代 | 女優・俳優 | 仕事を受けないと二度と依頼はしないとされました。仕事を受けたとしても、払うのは自分自身で、ギャラにもならない事ばかりです。 |
| 女性40代 | 演奏者 | 一緒に仕事をしないとイケないのに完全無視されたのは困りました。わざと失敗するようにされているということでした。 |
| 女性30代 | 声優 | 演者が二人しかいない状況で、もう一方を褒めちぎる等、態度に差をつけられる。○屈辱的なあだ名をつけられる。 |
| 男性40代 | 演奏者 | 契約書があるにもかかわらず納品後の未払い。 |

【セクハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|------|---|
| 女性30代 | 女優 | 映画のキャストング後に、撮影までの間にセックスを強要された。 |
| 女性40代 | 女優 | 無理矢理身体を触られる。卑猥な話を仕事場で堂々とされて困った。断る余地なく嫌な仕事を勧められた、など。 |
| 女性30代 | 声優 | 共演者から性的経験の有無について飲み会であれこれ聞かれる。 |
| 女性30代 | 女優 | 出演・評価と引き換えに交際を要求され、ホテルに連れ込まれそうになりました。その場からは逃げられましたが、以降しばらくストーカー化しました。 |
| 女性30代 | 声優 | 枕営業の要求。応じなかったら悪い噂を流されたり、仕事の邪魔をされた。 |
| 女性40代 | 女優 | 友人が雑誌の撮影で、温泉の撮影のときに、実際に使われる写真は不透明な温泉に浸かって肩から上が出ているものなのに、小さめのバスタオル1枚だけ渡され、下着も全部脱いで前だけ隠すことを強要され、おしりとかが全部見られた。 |
| 男性30代 | 俳優 | 以前所属していた団体では、団体の代表が、新人団員や自身が講師をしている専門学校の教え子など男女複数人に、数年にわたって性的関係を持ちかけていた。 |
| 女性30代 | 女優 | 宿泊施設を兼ねた劇場に滞在して就寝していたら、そこに訪れていた男性アーティストが入ってきてキスをされた。 |
| 男性40代 | 俳優 | 打ち上げと称して、監督、先輩を含めグループで温泉に行き、その酒席でセクハラをする。応じなければ不機嫌になり、怒り出す。 |
| 女性20代 | ダンサー | 自室に連れていかれて、マッサージをしてほしいと言われ、そのまま、最後までされなかったけど、行為に持っていかれた。 |
| 女性30代 | 俳優 | 映画出演オーディションで、スタッフと一晩過ごせば合格させてやると言われたらしい。 |

【セクハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|-----------|--|
| その他30代 | 俳優・女優 | 演劇の稽古の場で主宰の男性は、女優に「自分に全部委ねられるか」と問い、女優が「はい」と答えると、「じゃあ脱いで。下着姿になって」と言いました。さすがに周りが止めました。 |
| 女性30代 | 女優 | 飲み会の帰りにタクシーで年配の俳優さんにキスされました。○マネージャーに脱げないと仕事がない(私は脱げないと宣言していた)と言われた。 |
| 女性20代 | 女優 | 主催者の自宅で稽古をされると言われて行ったら、お酒を飲まされて性的な行為をさせられた。 |
| 女性40代 | 演奏者 | 舞台の仕事と引き換えに、愛人になることを要求された。コンサートの打ち合わせでTV局の幹部からキスをされた、触られたなど。 |
| 女性40代 | 女優 | 10代の女優の卵(フリーでまだ学生だった)が出演していたのだが、下着姿で舞台上がることを強要し、泣き出したその娘に対して主宰が「女優ならこれくらいやれなければダメだ」という旨の発言を怒気のかもったような口調でしていた。結果、彼女は赤いレースのガータとブラジャーで舞台上がった。 |
| 女性30代 | 声優 | 「今は売れている○○さんも、あの時は枕営業してたんだよ。だから今がある」等言われ、都度デートや体の関係を求められる。拒否すると、キレて悪口を言ってきたり、態度が豹変する。 |
| 女性30代 | 女優 | 性接待の強要。許可のしていない露出をしたものの販売。 |
| 女性40代 | 女優 | 性的関係を断ったら舞台の稽古一千秋楽まで仕事でみんなの前で罵倒、深夜に届く人格と仕事否定のメール、仕事が終わってからも共演者たちに悪口を言っている。○(所作のレッスンでは)着物を着た所作で腰を落とす必要があるなどといい、自分のげんこつに女性器を当てろという指導。嫌だったが、当時自分も若くきっぱりと拒否が出来なかった。次の日も稽古予定があり、その日で退会しようかと考えていたら「稽古着の着物は今日ここに置いていけ」と強い指示。またも年の離れた男性かつ業界トップの専門家の迫力に負け着物を置いて次の日も稽古に。とうとう着物の肌着を取られ、下着を見られた。 |
| 女性20代 | 女優 | 恋人について詮索する。仕事をしていて映画監督が恋人の存在を知るや否や、私のことを好きになってしまったのもう見ているのがつらいと進行中の作品をお蔵入りにする。演出家の愛人だと嘘の噂を流される。終電過ぎまで打合せをし、ホテルを取ると言われ行くと部屋が一つ。先輩俳優から深夜にLINEや電話で「エッチしよう」「家で飲もう」と言われる。 |
| 女性20代 | ダンサー | 打ち上げの席での過剰な身体接触。 |
| 女性30代 | 女優 | オーディション資料または作品の資料と称して性的な写真を撮られる等。 |
| 女性30代 | 女優 | レイプ、執拗なボディタッチやキスの要求、仕事を回してもらえない。 |
| その他20代 | 俳優・女優 | 私含め他の女優さんに対しては「声がエロい」「良い尻してる」等のセクハラ発言が多くあった。 |
| 女性50代 | 演奏者 | 「お仕事を紹介するから何をしてくれる？」と言われた。 |
| 男性40代 | 声優 | 既婚者であるにもかかわらず、先輩という立場を利用して、執拗に飲み会や旅行・ホテルに誘う。 |
| 女性30代 | 女優 | 演技の優れた女優さんの性生活を引き合いに出し、たくさんセックスした方が良い演技ができるからお前もセックスしろと言われた。最近いつセックスしたかを聞かれた。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 性的関係を求められた。○明らかに断れない状況で、本番の前日に食事に誘われた。 |
| 女性20代 | 声優 | 身体の一部に触られる。気が付くと背後に密着していたり、すぐ近くから見られていたり…。 |
| 女性30代 | 声優 | ディレクターや制作の方から誘われ、その気がないと伝えると、仕事がなくなりました。 |
| 男性40代 | 演奏者 | 男女交際を迫られ、断ると先に決まっていた仕事をすべてキャンセルされた、という話を聞いた。 |
| 男性40代 | 声優 | 過度な下ネタを言われるなど。 |
| 女性20代 | 演奏者 | 60代の男性プロデューサー業者が20代女性のドレス姿を見て「胸が大きくなったね」と発言等。フリーランス女性は彼らのような立場の人間から仕事が回されることが多く、抗議を出来ない人がたくさんいる。 |
| 女性20代 | 演奏者 | 「女の子は半裸みたいなドレスを着ておけば仕事があるんだからもっと脱げばいいのに」と言われたり、打ち上げでお酒を注いでまわったりしないと「そんなことも女のくせにできないんだ」と難癖をつけられる。「女は結婚して専業主婦すればいいんだから気楽でいいよな」と言われる。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 性的交渉を強要される、その上で公表したら仕事が無くなるのは当然と言われる(別の人間2名より同様のハラスメント)。 |
| 女性30代 | 女優 | 共演者に演技の向上を理由に人前で体を触られたり、役の背景にあるふたりの関係と同じものをプライベートでも求められた。 |
| 女性30代 | 女優 | 2人芝居の稽古中、演出兼相手役に2人きりの稽古場で無理やりキスされ襲われた(同様の手口数件あり)。決まってその後、お前の出来が悪いからだ、演技指導の一環であると罵声を浴びせてくる。 |
| 女性30代 | 女優 | キャスティング権を持つ男性に逆らえず、性的関係を強要された。 |
| 女性50代 | 女優 | 一人暮らしの部屋へ泊めろと要求する。○女優ならキスシーンできないとダメだろう、自分としろと強要する。 |
| 女性20代 | 歌手 | 21歳になったばかりの頃、「ライブハウスやバーなどでセクハラになるようなことをされても平気でいられなければ今後やっていけないわよ」と年上の業界の先輩(男女両方)から言われ傷ついた。 |
| 男性30代 | 声優 | 性的な関係を迫られてお断りしたら、知らないうちに周りに「あいつは女癖が悪い」と噂を流され、結果仕事を振られなくなった。 |
| 女性30代 | 子役の付添人(親) | 撮影現場でプロデューサーしたいと声をかけられ別日にレイプされた。 |
| 男性30代 | 俳優 | 舞台制作者が「今後の作品への出演」をちらつかせ、女優に交際を迫った。 |

【セクハラ】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----|--|
| 女性40代 | 女優 | 夜、マネージャーと二人きりで事務局にいる時に鍵をかけられ、仕事のダメ出しされながら服を脱がされ、体をじろじろ見られた。一生忘れられない、辛くて嫌な思い出。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 彼氏の有無を聞かれ、いないと答えると「性生活はどうしてるか」などと演奏者仲間がいる前で聞かれた。一人でやっているのか、など。俺とやるか、俺が相手になるからなど。結婚相手もないことを言うと、俺が結婚してやる、など。 |
| 女性50代 | 歌手 | 社長の愛人にならなければデビューさせない、愛人だから仕事を回すなど。 |
| 女性10代 | 女優 | 同じ10代の女性の俳優が、男性演出家にホテルに行くかどうか稽古初日に尋ねられたと人づてに聞いたことがあります。 |

【複合、その他のハラスメント】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|--------------|--|
| 女性20代 | 演奏者 | ある女性は、「太っているのは自分を律することが出来ないことの表れだ」と、演奏会までに痩せるように執拗に注意された。痩せることが出来なかった時には「みっともない」と何度も言われていた。個人の体型に似合うドレスを選び、着方を工夫すればよいだけの話であり、演奏の仕事には直接的な関係はない。 |
| 女性20代 | スポーツインストラクター | 妊娠の報告と同時に仕事を切られ、レッスン代行者を用意するよう言われた。 |
| 女性30代 | 女優 | 「美人でなければ女優じゃない」といわれた。 |
| その他30代 | 俳優・女優 | 一人称を改めるよう説教された |
| 女性30代 | 女優 | 病気でネットラジオのアシスタントをお休みしたさいに、メインパーソナリティーからリスナー向けに告知された欠席理由が妊娠だった。冗談だとは分かるが、男性には決して言わないであろう冗談。 |
| その他20代 | 俳優・女優 | 30代以上の女性に対しては「ババア」と呼ぶ、若いキャストと比較するといったエイジハラスメントと呼べる行為も見受けられた。飲み場では飲めるならお酒を強要されることもあった。 |
| その他30代 | 俳優・女優 | LGBTである事を、自分の知らないところでアウティングされていた。 |
| 女性40代 | 演奏者 | 妊娠したら(健康な妊娠で、他では通常通りに仕事した)仕事を減らされたり、責任感を表せと宗教団体への入信を促された。 |
| 女性70代 | 女優 | 手話女優でろう者劇団のある人に「ババアは要らない」といわれた。 |

【相談しても解決しないと思った理由】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|--------------|---|
| 女性30代 | 歌手 | 売れない自分のせいだと言われたから。自分のせいだと思っていたから。 |
| 女性30代 | 女優 | どんなに理不尽だとしても、その相手の生み出した作品が優れていた場合に、一般的な倫理観はあまり通用しないから。 |
| 女性30代 | 女優 | 言葉の暴力、人権の侵害を受けている噂はたくさんあったので、私だけそれをパワハラと受け止めるのは違うと思ったから。また、レイプに近い形でセックスを強要されたときは、仕事がうまくいなくなることを恐れて最後まで死ぬほど抵抗はしきれず諦めてしまったから。 |
| 女性30代 | 女優 | ハラスメントの行為がよくあることとして笑い話になっている空気が充満しており、業界全体の認識が変わらなければ解決しないと感じたから。 |
| 男性30代 | 俳優 | ハラスメントが横行している業界なので、相談しても無駄だと思った。 |
| 男性50代 | 俳優 | 業界自体の問題であり、ひいてはエンタメ市場、オーディエンスの質の低さが根本。対処療法を行ってもモグラ叩きで再発する可能性が遥かに大きい為。要は利権の上位に問題を感じる、末端を叩いても効果はない。 |
| 女性50代 | スポーツインストラクター | 会社に信頼出来る人がいなかった。 |
| 女性50代 | 演奏者 | この業界、私の経験(「代わりはいくらでもいる」などの暴言)は特別ではありませんので。 |
| 女性30代 | 演奏者 | (行為者が高い社会的立場の人の場合)業界内に相手に逆らえる人が1人もいないから。 |
| 男性30代 | 演奏者 | 上司のパワハラは日常的に行われており、相談する相手もいなかったから。 |
| 女性50代 | 女優 | 誰も信じてくれないと絶望していた。ウソの噂を流された。 |
| 女性30代 | 女優 | 事務所の力によって、いくらでも干されたり、仕事がなくなったりするところを見てきた。些細なことで出演の機会を奪われるような脅しを受けている人の話を聞いて、相談できなかった。 |
| 女性40代 | 女優 | いつも言い逃ればかりする人だったから。自分には味方がいないと思ったから。 |
| 男性50代 | 俳優 | 圧倒的なパワーバランス |
| 女性20代 | 女優 | 精神的に参って言う勇気もなく、うまく伝えられる自信もなく、何よりその事実を口にするのが嫌で仕方なかったから。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 自分が出来ないからいろいろ言われるのだと思った。自分のせいだから人に相談しても仕方ないと思っていた。 |

【自由記述・対策提案】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----|--|
| 女性30代 | 女優 | パワハラ、セクハラは当たり前のものであり多くの人が麻痺しています。いけないことだということを知らない人が多いので、相談するに至りません。外部の人に相談をしたり、弁護士さんに言えば訴えることができるということも知らない人が多いし、それで仕事が無くなったら困るのでどうにもできないと思っている人が多いです。本気で芸能界からハラスメントをなくすようにどこかが動いてくれなければ何も変わらないと思います。 |
| 女性30代 | 声優 | (この業界は)契約書も出したがらない。また同業者自体が、二次被害をだす温床になっていたりする。中年以降の役者はセクハラ、パワハラ魔が男女ともに多く、自覚がない者が多く、それくらいで…と顔をしかめ噂話をするなどして間接的に仕事を減らす傾向にある。 |
| 女性20代 | 演奏者 | 芸能関係には、教育の現場でのハラスメントも根強く残っています。フリーランスで活動しているアーティストの中には、教育の場で、評価をされる際、または卒業後に団体などへの所属を希望した際などに、ハラスメントや性差別(評価者が、男性は将来家庭を支えなくてはならないから優遇せねばとか、幼児教育の場では男性よりも女性がいいと考えるなど)を受けたり、結婚をした途端、妊娠、出産をするなど圧力をかけられ団体などに所属しづらくなるなどし、フリーランスにならざるを得なかった人も多いかと思えます。ハラスメント被害とはまた異なるかと思えますが、そのような人達が集まり、組織化し、支え合うことが出来るシステムがあれば、社会に対しても何かしらの提言ができるのではないかと考えます。 |
| 女性30代 | 声優 | 加害者側への教育・罰則が必要。周囲が権力者側に忖度し被害者を責める構造があるのでセカンドレイプしないよう中高年の意識をアップデートしていく必要がある。 |
| 女性40代 | 女優 | ナレーション業界で、多くの取引先からフリーランスは消費税を請求しないのが通例と言われ、このご時世にまだ数字並びの金額で消費税なしの請求金額が続いています。消費税払ってくださいと言ってその後に不利益を被るのが怖くて長年そのままです。相談できる場所があるといいなと思います。 |
| 男性20代 | 俳優 | どの業種であっても人間としての尊厳は守られるべきであり、精神衛生的にクリーンであるべきだと考えます。 |
| 女性30代 | 女優 | 芸能の仕事は、ひとりの圧倒的な才能の元に仕事が生まれていく職場です。どうしても、そのひとりや、その近くにいる人が、権力を持ってしまふ構造になっています。その才能は、男女問わず人を魅了します。魅了されてしまった場合、ハラスメントとは本人が感じません。ポロポロになるまで尽くす自分を誇りにすら感じてしまいます。そうなると、周りが何を言っても届かないことが多いです。 |
| 女性10代 | 女優 | フリーで役者で未成年というのは最も弱い立場だと感じます。フリーの役者は一人で他の役者や演出家、その他関係者とのつながりを築いてお仕事をもらえるようになっていく部分があるので、我慢しないと干されるといふ恐怖感があるのだと思います。 |
| 男性30代 | 俳優 | ハラスメントを行なった側への対応、たとえば「研修を受けなければいけない」等が整備されるといい。 |
| 女性30代 | 女優 | ハラスメントを行なっている人はたくさんいるが、それが才能や地位がある人だと、見逃されがち。芸術と性は、一体化しているのかもしれないが、女優であればそれを厭わずかいくぐっていけ！という風潮は生きにくい。よりクリーンな清々しい環境になることを願っている。 |
| 女性30代 | 女優 | 精神的に病んでしまっただけで休んだり転職しようとしても偏見に晒され厳しい状況です。精神的肉体的な強さが世間的にも「当たり前」なので、生きづらいです。 |
| 男性40代 | 俳優 | ハラスメント、ヒエラルキーによる差別、区別はほぼ全ての現場にあります。顕在化するかしらないかはその現場によりますが、これらは全て契約書によって厳密化して双方に意識させ、契約の内容に盛り込む事がまずは大前提だと思います。フリーだと、契約書を交わさない場合すらあるので、そのヒエラルキーによる弱い立場になってしまう事も問題です。 |
| 男性50代 | 俳優 | #metoo で関心が増したのはよいが、業界構造と市場の劣悪化という上流にこそ力点を置くべき。 |
| 女性50代 | モデル | ハラスメントのポータルサイトがあればいい。相談窓口一覧とか、どんなハラスメントが起こっているかをすべて見られるようなサイト。 |
| 女性40代 | 女優 | 特に芸能事務所の場合、元金(発注元から支払われる報酬額?)明記を義務化してほしい。 |
| 女性40代 | 女優 | ハラスメントは日常化していれば麻痺してしまう。それが正しい、正義であるかのように洗脳され、誰も何も言えなくなる。もし少しでも違和感を覚えたなら、その感覚が正しいものなのか確かめられるような手軽なメール相談窓口が必要。業界を熟知している人が相談員として登録し、業務を遂行するような団体を”業界関係者で設立”するべきだと思います。 |
| 女性30代 | 声優 | 「権力が無い・または弱い者が、権利を主張すること自体がおかしい」といった、勝者主義がまかり通っている感が強いです。被害にあった本人達と話せたとしても、自己保身の為に公には発言しない方々がほとんどな現在を、悲しく思います。 |
| 女性40代 | 女優 | 芸能界の構造(演者あつての商売なのにキャスティング権を持つ者と対等でない関係)を改める取り組みが必要。 |
| 女性30代 | 女優 | 数あるハラスメント、ひどい労働環境、見合わない報酬。「芸能の世界だから、特殊な世界だからかまわない」という、昭和から脈々と続く悪しき慣習を、断ち切りたい。 |
| 男性50代 | 俳優 | 私は意見を言うタイプですが、多くは現場の空気を気にして、あるいは一時的にハラスメントがなりを潜めても長期的には自分が護られないと感じる若手は多いと思います。理由はどうであれ君は作品に不要と言われればそれまでです。 |
| 女性20代 | 女優 | 演出家など現場の人間は俳優と距離が近いだけに公私を混同してしまいやすく、ハラスメントを自覚なく行ってしまう人を多く見ます。 |

【自由記述・対策提案】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|--------------|---|
| 男性20代 | 俳優 | テーマパーク界限は子供たちに夢を与える場所のため、ブラックな内容はなかなか言えない。だからこそパワハラを受けている者は声を出すことができない、出したら業界から締め出される傾向がある。みんな夢を持って入ってきた世界だから、クライアントもそのやりがいを搾取するのが多い。パワハラとは別に収入もひどい。 |
| 女性30代 | 女優 | 「昔はハラスメントなんてなかったのに…。最近はずいぶん何でもハラスメントって言われるから」と言っている方々には知ってほしい。昔は国のために死ぬことは称賛されていたし女性に選挙権は無かったし黒人は奴隷として売買されるものだった。歴史を見れば分かるはず。時代は変わっていく。誰かの人権を侵害しないと成し得ないような仕事で社会で認められるわけがない。 |
| 男性30代 | 俳優 | ハラスメントがあるとその座組の雰囲気はただただ悪くなっていくのを見ます。そして場が歪んでいくのを感じます。なんとかして、少しでも早く無くしたいです。たくさんの才能を埋もれさせてはいけません。権力がもろに反映されてしまっている今のこの業界にとっては本当に大事な問題です。 |
| 女性40代 | 女優 | 表現者として人として心に残った傷は未だに癒える事はなく、失った自信を取り戻すために使った時間と費用は莫大です。 |
| 女性40代 | 演奏者 | 芸能関係はハラスメントが当たり前のようにある。社会的に許されず、罰則の対象とされるべき事を全ての人に周知すべきかと思う。 |
| 女性30代 | 女優 | セクハラ、パワハラは当たり前だという認識の団体経営者が多すぎる。「昔からあるものだから」と古い体制をそのままに人権を奪うような行為を肯定している。性的嫌がらせは長い期間に及んだ。その間、団体関係者は被害を受けている自分に対して非難の目を向けた。自分はどこにも誰にも相談できなかった。相談できるところがあれば、どんな手を使ってもハラスメントを辞めさせたいし、裁判になろうとも戦いたかった。 |
| その他20代 | 俳優・女優 | 何でもかんでもハラスメントにすると冤罪が増える、人間関係に支障が出るといった意見を度々見かけますが、一人ひとりが相手を尊重する気持ちを失わなければハラスメント自体が無くなると思っています。「他人を尊重する」ことが重要だとより多くの人に認識してもらいたいです。 |
| 女性50代 | スポーツインストラクター | 管理職全職員にハラスメントに関する研修参加の義務付けと検定制度等(優秀管理職者)を設けるべき。 |
| 男性40代 | 声優 | 主に40代以上の方々の意識が低すぎるように思う。秘密裏に処理せず、懲罰や暴露的な、可視化された処罰が必要では？ |
| 女性20代 | 女優 | ハラスメントは自分と他者との関係性の中から生まれます。特に演劇は繊細な創作現場。他者を敬いながら作品作りをしていけばハラスメントなんて生まれません。ただ、良好な関係を続けるのは難しい場合もあるので、ハラスメントが発生したときのために、相談窓口や社会的な保障が欲しいです。 |
| 男性30代 | 俳優 | たとえば舞台創作における役者と演出家の関係性(演技指導、ダメ出しなど)において、どこまでやればハラスメントになるかというのは微妙な問題になると思います(暴行は論外ですが)。時代に逆行する考えかもしれませんが「叩いて伸ばす」ことも時に必要であり実際それが成果として表れているのを何度も現場で見かけています。もちろんそれは役者と演出家との間で信頼関係があるからできることだとは思いますが、それを外部から見たときにどう判断されるのか、ハラスメントの対象とされるのか、さらに言えば悪意ある人間が「あれはハラスメントである」と訴えて本人たちの名誉を不当に傷つけようとしたらどうなるのか。もちろんハラスメントはあってはならないし自分自身もしないよう努めますが、そういったところの対策なども並行して考えていただけたらと思います。 |
| 男性20代 | 歌手 | 年齢が上の方と若者の間でかなり認識の差があると思われれます。若者にとってはハラスメントに感じられていても、年配の方々には通常のような気持ちで接している場合があり、その食い違いとの改善とより良い創作ができることを願っております。 |
| 女性30代 | 声優 | 声優・タレントは、本人の「やりたい、なりたい」という気持ちに付け込まれる。仕事を振る人に気に入られないと売れるなんて到底無理。だから文句が言えない。お芝居や表現活動は普通の人が日常ではないことをするのが当たり前(人前でいろんな感情を見せる、ラブシーンや怒りのシーンを人前でやる等)なので、普段の人間関係もウェットになりがち。仕事自体が、常識的ではにくい面がある。しかし、それでひどい言動が許されてしまうのはおかしいと思う。 |
| 女性30代 | 声優 | 当事者が声を挙げないとわからないのが問題ですね。声優という人気商売上、我慢して声を挙げない子もいるでしょう。その場合、勇気を出して声を挙げた子が、結果的に仕事がなくなり、傷つくこととなります。なぜならば、仕事をもらった人が勝つ社会だからです。このシステムをどうにかしない限り、セクハラやパワハラはなくならないと思います。 |
| 女性30代 | 俳優・女優 | 明確なハラスメントのライン引きが難しいとも思います。明確に理解出来るような研修も必要かと。 |
| 女性30代 | 演奏者 | クラシック音楽の業界では1人の人間が複数の役割を担っている(演奏家であり大学教授でありオーケストラ団員でありコンクール審査員であり各種仕事の仲介者である)という状況である以上、どこかがどこかに忖度をし続ける構造は変えられないと思う。少ない人数で少ない仕事を回している事が問題。演奏家という仕事を国家資格にして、演奏活動には資格が必要、且つハラスメントなど不適切な事があれば資格剥奪され演奏活動が不能になるなど、法整備もしてほしい。 |
| 女性70代 | 女優 | 団体(劇団など)の場合は1対集団になり、真実が通らず更に悪化する立場になっていくので行政が厳しく徹底的に審査、捜査を実施し組織の改善を行うようにしてほしい。 |
| 女性30代 | 女優 | どこまでをハラスメントとするかが問題点。作品づくりがしにくくなるようでは対策とは言えない。 |
| 女性30代 | 女優 | ハラスメントは、それがハラスメントであるかどうかについて、自身で理解するのに時間がかかります。やはりおかしいと確信して、ようやく申告しても「今更になって」「そんな昔の話」と言われることがよくあります。それがハラスメントであると、出来るだけ早い段階で相談、判断できる環境を望みます。 |

【自由記述・対策提案】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性20代 | 声優 | 実演家がハラスメントや仕事上のトラブルなどにあった際に、弁護士などに解決を委任することは役者側の権利であって特別なことではないということを事務所などには認識を持ってほしいです。 |
| 女性30代 | 女優 | 好きでやっている、代わりはいくらでもいるから下は厳しい条件でものむという都合のいい考えが蔓延って常識化している。エンドクライアントよりもテレビ局・制作会社・キャスティング・芸能事務所への徹底が必要と強く感じる。 |
| 女性20代 | 歌手 | された側も、目上の人だと、空気を読んだりして内に留めてしまったり、その発言は嫌だとか言いにくいかもしれませんが、その都度気持ちを表示していかなければ相手は一生学ばないので、明らかなセクハラであれば立場関係なく態度で示して構わないと思います。 |
| 女性30代 | 声優 | 同性であっても、異性であっても「それくらい」「私も受けてきた」というような気持ちでパワハラ、セクハラを行う人はそれがハラスメントであると自覚していない場合もあると思います。被害者が勇気をもって上げた声を、受け止める機関、そして声を上げたことで報復されるようなことがないような仕組みが必要だと思えます。 |
| 女性30代 | 子役の付添人(親) | (レイプされ届けたことに対し)警察の対応は如何なものかと思えます。警察に掛け合ったが相手にされなかった。 |
| 男性30代 | 俳優 | 芸能関係の法律をアメリカ並に厳しくする(就労時間。事務所がエージェントやマネジメント、製作等多岐にわたって業務を兼任する事への規制。芸能事務所が放送局の株主になることへの規制)。 |
| 男性50代 | 演奏者 | 役職を与えている組織がハラスメントを行っている人間にパワーを与えているので、ハラスメントを行った人間に対しては公正な調査を行った後、懲戒処分を下すことが必要。 |
| 女性40代 | 女優 | ハラスメントは芸能界に蔓延している。無くなるのが想像できない。 |
| 男性30代 | 俳優 | 芸能系は特にブラックである事が当然と思っている人が上に立っています。それを打開できない限り現状は変わらないと考えます。 |
| 男性20代 | 俳優 | 無自覚なハラスメントが蔓延しているように思えるし、冗談でのパワハラ、セクハラが存在する。○噂話をもとにものすごく遠い境界の人に質問された事がある。もはや誰が言ったのかもわからない。言葉が回り回って帰ってくる時に激しい怒りを感じる。 |
| 女性30代 | 女優 | 日本の演劇界の現状が、欧米ではありえないということ、我慢する必要が全くないということ、全演劇人に知ってもらいたい。結局私のように興味のある人だけがどんどん詳しくなるのでは意味がない。加害者や、意見を言えない、言わない人にこそ知ってもらいたい。 |
| 男性20代 | 演奏者 | 契約を口約束でし、次の公演の日程を教えずさま予定確保をしてくる。やめることが出来ない。反論をすると電話で次回以降の降板させるといわれ、関わっている公演は出番、舞台上立つ事を減らされる。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 芸能界や音楽界などが厳しい世界なのは理解しているが、ただ横暴に振る舞う権力者が増えてる気もする。 |
| 女性20代 | 女優 | 演劇界はビジネスの関係になりきれない現場が多いです。(立場の弱い人を守っていかないと日本の演劇は格差がとてども広がるし活性化していかないと思えます。○養成所でも講師と養成所生が対等な立場でなくてどうしてこの後、現場に出た時プロデューサーや演出家と対等だと思えるでしょう。○大抵の人は受け流してしまってハラスメントをした人を許してしまうから、その人はハラスメントをし続けてまた犠牲者が出ます。ハラスメントがあったらいちいち言っていないとだめです。それにはとても気力が必要だけれどとても大切なことです。未来の人たちに同じ気持ちを味あわせるのは今の人たちの怠慢・罪です。○ハラスメントを受けた人はショックを長期間抱えます。ひどければ一生心に持ったままです。黒い感情を持ち続けたままだと人は輝けません。ハラスメントをした人に抗議をするなど正當に行動して黒い気持ちを掃除しましょう。周りにとやかく言う人がいるでしょうが行動していいんです。○ハラスメントをする人は自覚がない場合が多いと思います。私もやっているかもしれません。常に意識しましょう。人は対等です。性別は関係ないです。年齢は関係ないです。経験も関係ないです。全ての人を敬いましょう。上からいくのはやめましょう。自分が怖がっていることを自覚しましょう。安心する方法は別にあります。 |
| 男性50代 | 俳優 | とにかく、横暴な演出家が多く、それに異議を申し立てれば必ず仕事を失うような状況を改善してもらいたい。 |
| 女性20代 | 女優 | ハラスメントはなくなると思うので受けた人へのケアを重視して欲しいです。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 言葉の暴力の場合、それがハラスメントだと気づかず、自分が出来なくて自分が悪いから厳しく言われるのだと思い込んでしまうケースもあり、自ら助けを呼ぼうとしない場合もあると思います。他人から見ておかしい行動(遅刻が増える、気力がなくなる等)をしている場合、その人はハラスメントを受けている可能性がある事を周りの方も周知していれば、ハラスメントと気づけるきっかけができるかもしれません。ハラスメントを受けると人はどうなるかを周りにも理解してもらえシステムが出来るといいなと思えます。 |
| 男性40代 | 演奏者 | きちんと、実力で勝負できる世界に変えていきたい。 |
| 女性30代 | 演奏者 | 特に高齢者や年配の方にハラスメントの自覚がない。 |
| 女性50代 | 歌手 | 昔から慣習のように業界に根付いています。若い女性達が伸び伸びと才能を活かせる本当のクリエイティブな業界になりますように。いい加減さういうのは本気でダサイと自覚せよ！と空気を変えていきたい。 |
| 女性10代 | 女優 | 性犯罪を過去に犯している方、またセクハラで有名な方が多くいらっしゃいますが、なんの不利益も被らず活動されているのが疑問です。周囲の人は大体が知っていますが業界の常識として処理しています。どうしたらいいのかわかりません。 |

2. メディア系1(映像関係以外)

【パワハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|---|
| 男性40代 | デザイナー | メールのみの打ち合わせで非常に無理のある課題を指定してきた。よくわからないながらも何度か試作を送ったが「一方的に突然キレられ」難癖を付けられて、料金を一部しか払ってもらえなかった。 |
| 女性20代 | アートディレクター | 「制作費について希望額通りもらえるのか否か決めてほしい、(発注書もなかったのに)一筆書いてほしい」と言ったら「仕事をきるぞ」「書類関係がほしいなら最初に言うべき」「発注書がほしいとか言うんなら最初から仕事しなかった」と言われた。後日には無理なスケジュールを遂行するように言われ「できない」と断ったら「話にならない」と激昂された。 |
| 女性20代 | イラストレーター | イラストの権利を主張した際、金の亡者と言われ謝罪させられた。それから、執拗に媚びるよう強要され、人格否定に相当する言葉も長期間にわたって言われた。 |
| 男性30代 | アートディレクター | 病気療養中に納期を優先させられた。相談もなく一方的に契約を打ち切ろうとされた。 |
| 女性40代 | 編集者 | 約束通りに納品した成果物に対し、先方経営者の一方的な都合で支払いを拒否されたうえ「納品物に自信があるなら、お金を要求するよりも、それを持ってよその会社に持ち込むのが気骨のあるフリーランスである」と主張された。 |
| 男性20代 | 編集者 | 業務参加者が共有して見る場で覚えのないミスででっち上げられ、それが今でも業務参加者が見れたり、その覚えのないミスの改善(ないから無理)を迫られたり、不当な評価をされたりした。外部機関に匿名相談したとわかると一方的に契約解除された。 |
| 男性50代 | 脚本家 | 著作者人格権を放棄しないと(一身上の権利なので放棄は出来ない)作品で成果物を使わないと脅迫を受けた。 |
| 女性40代 | 編集者 | いわゆる偽装委託と呼ばれる扱いを受けた(表面的には業務委託としながら、実際には雇用同等の働かせ方をすること)。このため、労働条件が不利でも労基署に相談する事さえできなかった。 |
| 女性40代 | 編集者 | 不当(不法)契約の強要。払い渋り。 |
| 男性30代 | 脚本家 | 成果物の内容に対し、事実と反してこちらの人格否定などの中傷を受けた。業務を完遂してから著作権使用料としての金銭支払いしかせず、著作物制作における原稿料などの費用を一切支払わない。結果、タダ働きで著作物が売れなければ業務が成り立たず、業務に携わる作家への基本的なプロとしての敬意が感じられない。 |
| 男性30歳 | 編集者 | 下請け会社が進めるプロジェクトに複数の作業者が参加。別作業者の成果が不十分だったことを理由に下請け会社は上のクライアントより納品拒否を受けたと説明、全作業者の報酬減額を強要。 |
| 男性30代 | 編集者 | 連日、人前で長時間にわたり、叱責され、乖離状態になった。深夜から打ち合わせをし、明け方参加者を全員車で送るように言われた。 |
| 女性30代 | 脚本家 | 内容はたしかに作品についてのことなのだが、業務に必要な範囲を超えると感じる頻度で会話やメールのやり取りを求められ、相手はそれを「作品に対する情熱」と考えており、応えることを求められる。 |
| 女性30代 | アートディレクター | 新規案件をこちらが請ける意向を見せないと、過去の報酬を支払わないような圧力をかけられています。 |
| 女性40代 | 編集者 | 業務を引き受ける前に業務範囲をしっかりと確認したにもかかわらず、途中で会社側の勝手な思いつきで仕事を増やされた。それを指摘すると不必要に呼び出され、一方的に怒鳴るなどとても怖い思いをした。 |
| 女性40代 | コピーライター | 上司から指示の無かった業務を、私の失念によってやり忘れていたかのような建前にして、人前で叱責を受けました。○社員のミスを私の原因として指摘されました。○契約期間終了とともに更新なしとしたい意思を告げると、告げた翌週から仕事を無し(依頼なし)とされました。 |
| 女性40代 | 編集者 | 尋ねても仕事を与えず本でも読んでいと言われ、終業時間に朝からあった大量の仕事をさせられ毎日終電だった。○原稿料が振り込まれない。○問合わせに返信すらなくなり、半年以上無視され続け、最終的には逆ギレして罵倒された。 |
| 女性30代 | 脚本家 | 身に覚えのない悪口を仕事関係者、お客様に流された。○思い通りに動かないと「降板させるぞ」と脅された。○言ったことが二転三転し、従わないとクビにするぞと脅される(今日中にこれをやらなければクビにする→従うとさらに難題を要求され、拒否するとクビと脅される)。○「人格がおかしい」「みんなあなたを嫌っている」等、味方は自分しかいないよ、と孤立させてくる。○所属事務所に対して、弁護士をいれて話したい、といっても無視。○メールをしても徹底的に無視される。周りのスタッフにも無視するように指示をする。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 納品後、難癖を付けて制作費の返済を要求し、従わなければ訴えると脅迫された。 |
| 女性40代 | 作家 | 当編集者に行動を制限される。すぐに電話に出ないと嫌みを言われる。遊びに行ったと言うと遊んでる暇があったら仕事をしろと罪悪感を抱かされる。その人の望む返答をしないと不機嫌になる。他の仕事先を切らされたり依頼を断らされた。Twitterの発言を管理される。その人から離れたら根も葉もない悪評を振りまかれたり、仕事の妨害をされた。 |
| 女性30代 | 編集者 | 業務上やりとりがある相手に、SNS上で業務の進め方などについての不満を大々的かつ一方的に発信される(当事者や媒体名が誰なのか、読んで分かる人には分かる状態で)。 |
| 女性40代 | テープ起こし | 報酬以上の作業量を要求されたので、報酬に見合う作業のみで納品したら、「報酬が少ないからという理由で成果物の精度が下がるのは非常に残念。社内でこのことは共有する」と、上層部にチクるみたいなのを言われた。 |

【パワハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|---|
| 女性50代 | 編集者 | 会うと穏やかなのに、校正やメール、電話では不当なまでに侮辱的で乱暴になる編集者が過去に複数いた。 |
| 女性40代 | 漫画家 | 無償での追加作業(際限なく要求されることも)納品が完了しないと代金が支払われないので抵抗できない。 |
| 女性50代 | 編集者 | 「生意気なことを言うと仕事はやらない」といった言葉。また、会社組織でない個人事業主だからという理由で消費税や経費を払ってこない取引先もいる。 |
| 女性40代 | 編集者 | 業務上その場において作業をしなければならないにも関わらず、出演者ではないからと口などでの注意(本当はそれすらおかしい話)ではなく、肘で横腹を強打され押し避けられた。○6-8時間喋りっぱなしの仕事で休憩もほとんどなく、食事も軽食もなく、その上ギャランティも後から予算オーバーになったからと下げさせられた。○相当の値上げを要求したらその会社から数年干された。○事実無根の噂を同じ業界内のマネージャー、部長レベルに流し、「あいつは雇うな」と業務妨害された。 |
| 男性30代 | 漫画家 | あるアシスタントはマンガ家にすごくタイトな期間に多めの仕事量を振られ、なんとかこなしたものの、仕事量を考えてほしいとお願いしたらめっちゃくちゃに叱責された。○3人の小さな職場で、残業代も雇用保険もないので改善してほしいとの旨をマンガ家に交渉を始めたところ、もう一人のアシスタントA氏が怒ってしまい、私を無視したり、仕事の中であらさまに大きなため息を頻繁につくようになり、職場の空気は最悪なものとなりました。結局私が退職することになりました。 |
| 女性40代 | 編集者 | 社員の保身のために、周りに嘘をつかれたり、虚偽の報告を強要された。 |
| 女性50代 | 編集者 | 契約書を作成せずに仕事を開始させられ、納品直前に約束していた印税率を下げられたり、最低支払い保障をするとメールで返事をもらっていたのに、結局はじめに約束していた金額では払ってもらえなかった。 |
| 女性40代 | イラストレーター | 1点いくらで、と依頼されたのに、(請求時に送られてきた金額が)自分御計算よりも少なかったもので、どういう計算になっているか聞きたくて返信したら、「そんな事を言うなんて残念だ」と強く言われた。 |
| 女性50代 | 編集者 | 気に入らないことがあると足を踏み鳴らす。その場で一番弱い相手を執拗に言葉で攻撃する。挨拶を無視する。本来全員に声をかけるべき打ち上げの飲み会に、その場で「飲み会がある」と散々匂わせておきながらこちらを絶対に誘わない。特定の人物に対してのみ当たりが強い、など。 |
| 女性40代 | ライター | フリーランスへの契約書はなく、ギャラも伝えられないまま、仕事を進行させられる。終わってから「これでいいよね」と明細が分からないまま一括金額が伝えられる。こちらにも、ギャラと仕事のボリュームをジャッジする権利があると思う。○納期のタイトさ(例えば金曜に取材、月曜早朝が納期など。企業は土日休むが、ライターは休めない。○ライターは誰でもいいといった対応で、取材時に挨拶もなければ、名前すら覚えぬ。○コンセプトが曖昧なまま仕事を振ってきて、こちらなりに提出をすると、「記事が相手にそぐわない」とギャラも支払われず、仕事を切られる。ギャラの未払い。「編集業務」とかこつて、ギャラは増えずに仕事のボリュームをどんどん増やす。 |
| 女性20代 | アートディレクター | クライアントは音楽事務所、デザインやマーケティングといった面でのアーティスト支援を業務委託されています。私とそのアーティストの熱烈なファンである。学生フリーランスであることをいいことに報酬を低く、あるいは無料業務を強要させられました。 |
| 女性60代 | 通訳翻訳 | 労働条件等正当な理由/意見を言うと、反抗的とみなされ、仕事が回ってこなくなったところが数か所あり。○一方的に報酬条件を変更しながら、報酬支払額が低額になっている理由を聞くと、「そうなりました」と平然と言われる。抗議しても、差額を支払われることはない。○公的機関でありながら、就業条件、報酬等勝手に改悪しているところがある。 |
| 女性50代 | 編集者 | 「良いものを作りたいから」という大義名分を振りかざし、ギャランティ以上の仕事を要求する。 |
| 女性50代 | アートディレクター | 社員の士気を上げるために、人柱のごとく、社員の前で理不尽に怒鳴られた事がある。○納期が厳しい仕事、金額が安い仕事と分かっている、仕事を出してくる会社がある。先にスケジュールの空きを聞いてくるので、断れない状況を巧妙に作り出している。○コンベという名の無償労働を要求してくる会社がある。○大型連休前に仕事が入り、大型連休明けにラフ出し、あるいは納品が増えてしまって、連休は一向に休めなくなった。 |
| 女性40代 | 編集者 | 勝手に原稿を書き換えられ、書き換え後の原稿に対するクレームへの対応をさせられた。○依頼を受け、途中まで進行していた仕事に関して突然、連絡が途絶えた。問い合わせると仕事のキャンセルを伝えられた。料金の支払いはなし。○依頼があった仕事について、待機していても連絡がないので問い合わせると、他に発注したと言われた。○連絡がつくまでに数回、留守電にメッセージを残していたのだが、「ストーカーのようだ、警察に届けようかと思った」と言われた。○睡眠時間を取らずに作業しないと対応できない分量の仕事を日常的に強要された。断れば発注が途絶えることは過去の状況から明らかであるため、従わざるを得なかった。 |
| 女性60代 | フォトグラファー | 仕事の内容、量ともに過度(無茶)な要求。ギャラの値切り、不払い。本人のみならず家族の人格までも蔑むような暴言。納品済みの写真の意図的な紛失(受け取っていないと主張)。仕事中のパシリの要求等々。 |
| 女性50代 | アートディレクター | 謝礼が支払われず仕事を中断したら、周囲にあいつは風俗で働いている、ヤクザが絡んでいると他出版関係者に吹聴され、自宅には「あなたはそのうち輪姦される」と手紙がとどいた。 |
| 女性40代 | ライター | 女性デスクから、仕事の内容の確認メールを、撮影当日まで読んでもらえず、彼女の意図する写真が撮れなかったと言って、後からヒステリーを起こされたり、有名タレントの取材のあと、私の取材の仕方が気に入らないのか完全に無視され、視線すら合わせてもらえませんでした。他のライターはこの女性デスクに、喫茶店で打ち合わせ中に周囲の客が驚くほど大きな声で怒鳴られていました。 |
| 女性30代 | アートディレクター | 契約書を交わしてもらえず、想定外の作業が多い。が、納期を盾に報酬の話が誤魔化される。金額の話を経験論で諭され、サービス精神がないことを責められる。見積りが高いとやる気が無いと言われる。 |

【パワハラ】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|---|
| 女性40代 | アートディレクター | 個人事業主(免税事業者)だからという理由で消費税の支払いを拒否された。 |
| 女性40代 | 通訳者 | 顧客が通訳の使い方を理解しておらず、休憩を入れず4時間ぶっ続けで通訳させる。エージェントに言ったところ、客先に出向き話し合ったと言うので具体的に何を話したのか尋ねると、通訳者の扱いについて記載した紙を一枚対面で渡しただけ。結局、後日の同じ顧客の仕事で客先の休憩を気にしない態度に加え、予定していない追加の会議を頼まれたので断ったところ、以降このエージェントから仕事の問合せが全く無くなった。数ヶ月後、この顧客がSNSで私を見つけ、ずっと指名リクエストしてるけど毎回忙しくてNGなんだね、と言われた。エージェントは私への指名を嘘で断り、他の通訳者を割り当てていたのである。 |
| | 脚本家 | 関係を深めれば、仕事上の利益を継続する。団体の利益を優先するなら仕事を継続する。下請け料金以上の仕事をさせる。 |
| 男性30代 | 漫画家 | 前日に突然明日が締め切りだと言われた。○原稿料なしで販促用の絵を描けと言われた(描かなくてもいいがサービスが悪い作者として読者数が減るだろう、というプレッシャーをかけてくる)。○ネームを描くように言われて描いたが連絡を断たれ仕事は来ずタダ働きとなった。○単行本にするとと言われて漫画を連載したが結局単行本は出なかった。○基本的に契約書などはなく著作権と出版権の違いが曖昧で不明瞭。○読者からのコメントに答えろ、ツイッターで自作をアピールしろなどと漫画以外の業務をさせられる、当然その分の手当てはない。○単行本の表紙・おまけ漫画など雑誌に掲載されないものに原稿料は出ずタダ働きをさせられる。○編集が仕事を断る場合、メールの返事を意図的に何週間も遅延させるなど、漫画家のほうから諦めさせる手を使う。 |
| 女性50代 | 編集者 | この業界で仕事をできないようにしてやると、ある出版社の社員が、わたしの周囲に働きかけた。 |
| 女性50代 | 編集者 | ファックスで送れば自宅のできる仕事なのに、夜中にわざわざ自宅から2時間もかかるオフィスに来るように強要されたこと。みんなで協力して仕事を進めなければいけない海外出張先で、ボスによる嫌がらせ、仲間はずれの対応を受けたこと。 |
| 女性50代 | 編集者 | 難癖をつけられギャラを払ってもらえなかった。 |
| 女性30代 | 編集者 | 怒鳴られる、怒鳴って電話を切られる、無能呼ばわりされる、精神的な攻撃を受ける。 |
| 女性50代 | ライター | インターネットメディアの個人のオーサーを務めていました。2年前から多様な嫌がらせと波状攻撃、さらに一方的な契約期間変更が行われ、それに基づいて昨年、オーサー契約を解除されました。他のオーサーによる情報収集や干渉もありました。 |
| 女性30代 | 漫画家 | モラハラ。「あなたには理解できないでしょうが」から始まり私が使う言葉の意味をいちいち突っ込んでくる。○デビューしたての頃はバイトを掛け持ちしてた、朝早い(6時～)ので真夜中の打ち合わせは困ると伝えても夜中11時から朝の3時まで電話をかけてきた。寝られないから電話を切って過ごしていたら「やる気あるの?」と逆ギレ。あなたは絵が下手だと延々言われる。なのに他の編集者の前だと「彼女は才能がある」と矛盾ばかり。 |
| 男性40代 | 編集者 | 上司が根拠のない噂を社内外に話してまわった。 |
| 女性50代 | 編集者 | タイトな納期で仕上げるのが当然の言い回し。無理言ってすみませんと言っていたら気持ちよくできるのですが。 |
| 女性50代 | 編集者 | 納品した原稿の出来栄を不当にけなされ、脅迫めいた電話で脅され、原稿料を支払われなかった。 |
| 女性40代 | 漫画家 | 漫画の単行本を発行すると口約束が担当が変わると無しにされた。○原稿料半額しか振り込まれていない事があり聞くと「手が滑っただけじゃん」と言われ謝罪も無し。○絵をツイッターにアップするのを禁止。○原稿料だけでは漫画連載5年近く赤字なので2ページの連載は続けながら働こうとすると「社員はダメだ、バイトとかならいいんだよ」と言われる。○編集長に相談しても現編集長からは「胸に秘めていただけじゃないでしょうか」。別件でもパワハラがあり過去の編集長に相談した時も「我慢して」と言われる。 |

【セクハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性50代 | 編集者 | 性的な誘いをやんわりとさけて対応しなかったら、仕事先に問題のある人物だから仕事を外せといやがらせをされた。 |
| 女性50代 | 編集者 | 編集者とタクシーで移動する際、太ももに手を置かれて、「僕は君に連載の仕事をおげられるよ」といわれた。「今度一緒に温泉行かない?」等の誘いは数回ありました。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 子宮の病気で子供が産めないが、子供を作れと言われることが多々あった。クライアントとの懇親会でお酒を注ぐことを要求されたりカラオケデュエットで腰に手を回されたり。仕事相手として信頼関係を作るために接しているのに、異性として性的な目で勘違いされることに我慢がならない。フリーランスになってから自分の身は自分で守らなければいけないし、無下にすると仕事なくなる恐怖もあり、セクハラ客への対応が難しい。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 有名代理店出身の経歴をちらつかせ、自分に仕事を頼まないのはバカだ、キスしたいなど言われた。 |
| 女性30代 | フォトグラファー | ブライダルの撮影をしていたら酔っ払ったお客様から抱きつかれたり腰に腕を回されたりした。「男性経験は何人?」という質問。 |
| 女性40代 | 編集者 | 酒席への同席の強い依頼(断りづらい)、飲まされる、手を握られる、キスされる。これらに対する関係者の無対策。 |

【セクハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 男性30代 | 脚本家 | 女性スタッフが「歌舞伎の世界はセクハラが横行していて誰も止める人がいない」と話していた。その人は僕と一緒にの現場でも年配のスタッフに「愛人になって」「デートしよう」などと執拗に言われていた。 |
| 女性40代 | 脚本家 | 公演後の飲み会で、女性の俳優にお酌させ、身体に触るのはよく見る。○ある演劇の現場では、公演中、男性の主演俳優が自分より若い俳優たちを毎晩飲みに誘い、酒を潰れるほど飲ませ、若い男性俳優に服を脱がせたりした。 |
| 女性30代 | 脚本家 | プロデューサーからホテルに誘われる。 |
| 女性20代 | 漫画家 | 編集者に漫画(仕事)の話として飲みに誘われたが、自分の男性性アピール(「妻も子もいるが自分はまだ男としてイケると思う」)、こちらに視線を向けながら好みのAVシチュエーションを語られる、等常識のない対応を受けた。 |
| 女性40代 | 編集者 | 食事やカラオケなどに何度も誘われた。 |
| 女性40代 | 編集者 | パトロンを紹介すると言われた。○仕事じゃなくて男女として出会ってたら気に入ってたと言われた。○六本木で夜遊びしていると、嘘の噂を職場に言いふらされた。 |
| 女性40代 | 編集者 | 大手代理店からの仕事の依頼で、肉体関係を迫られた。苦言を呈すと、携わっていたプロジェクトから外された。これは一度ではありません。 |
| 女性30代 | 通訳者 | 体を触られ、通訳者を手配する方にメールで報告したら、とても通訳が評価されていたのに全く呼ばれなくなった。 |
| 女性50代 | 編集者 | 打ち合わせ時の喫茶代をこちらで領収書を切ったら、お金をスカートのポケットにねじ込んできた著者。 |
| 男性30代 | 脚本家 | お尻を触られる。局部を触られる。 |
| 女性20代 | 編集者 | 息がかかるほど近くを歩かれる、業務と関係のない日常的なメールを送られる、連絡先の交換を断ると、会社側から「今日の出会いに何も思わないのなら成長の余地はない」と言われる、Facebook で友達申請されるなど。 |
| 女性50代 | 編集者 | 仕事先の編集者と飲みに行ったとき、「週に何回セックスしている？」と聞かれた。 |
| 女性30代 | 編集者 | 担当作の初版部数の上乗せがあったことに対し、販売の担当者に枕営業をしていると他のスタッフもいる前で行われた。それを後日上司に訴えたら「仲良くなりたいたんだよ」と苦笑いされ真剣に受け止めてもらえなかった。 |
| 女性50代 | 編集者 | 一流会社OBの紹介で商社へプレゼンに行った席で、まるで自分の愛人のようなことをいきなり言われて、否定をしました。○私が独立してフリーになったとたん、大学の先生が送迎会の帰りのタクシーで、自分の宿泊しているホテルの前で私の肩を引き寄せて、一緒におろそうとしました。 |
| 女性50代 | 編集者 | なにげに尻さわるとか。女は記者名乗るなどか。 |
| 女性30代 | 編集者 | 飲みの場に誘われ、酔った勢いでタクシーで自宅までついてこられ、タクシーの中で胸を触ろうとしてきた。クライアントは元勤務先の出版社で、ハラスメントをしてきたのは元上司。○何かあると「あいつはもう使うな」とフリーランスのカメラマンや編集、ライターが干されているのはよく見聞きする。 |
| 女性30代 | ライター | 取材先から、服を脱げと言われて、全裸になった。 |
| 男性40代 | 編集者 | 某新聞社の人から、女性を紹介しなければ仕事を干すといわれたことがある。 |
| 女性40代 | 脚本家 | 20代の時に作家のエージェント(マネジメント事務所)に所属していました。社長から打ち合わせ後にホテルのバーに連れていかれました。早めに帰ろうとしたら、手を握られました。拒否して帰りましたが、以来、それまでべた褒めだった私の原稿をことごとくけなすようになり、仕事も取ってきてくれず、結局そのエージェントは数年後にやめました。○30代の時は、文芸雑誌の若手の編集者に、打ち合わせと称して何度も呼び出され、酔って体を触られたりしました。誘いをやんわり断って、ちゃんと仕事をしたいと伝えたのですが、仕事の熱も冷めたようで次第に疎遠になり、事務的なメールにすら返事をよこさなくなりました。依頼されて書いた原稿もお蔵入りに。彼は、同僚のいる前で、有名な女性作家らの名前を挙げ、彼女らは編集者と寝ていると話していました。同僚の編集者も、自分は誰と寝たと自慢していました。 |
| 女性20代 | 脚本家 | ある公演で録画機材を貸し出していたときに、代理で自宅まで返却しにきたフリーランスの舞台照明家が無断で家の中に入ってきて、深夜まで居座られたのちにレイプされた。○ある劇作家にレイプされた。5ちゃんねるに「被害者の会」というスレッドが立っていた。 |
| 女性40代 | 編集者 | 仕事を与える代わりにセックスを求められ、応じてしまいました。その後もくり返し求められました。その人物が地方に転勤になり関係が途切れてほっとしましたが、その会社との関係も途切れました。その人物は後に会社を中途退社し独立起業。また、当然のごとく仕事と引き換えに性関係を求めてきました。一度きっぱり断ったのですが、その後もまた求められました。これ以上、仕事でも関わりたくないと縁を切りました。 |
| 女性60代 | フォトグラファー | プライベートでの食事等への強引な誘いとその全額の支払い。肉体関係を執拗に迫られる。 |
| 女性40代 | ライター | 編集担当者の男性に夜の食事に誘われ、単なるコミュニケーションのつもりで行くと、異性関係のことを執拗に聞かれ、2回目の食事は、渋谷のラブホテル街のすぐそばに連れて行かれ、キスされました。拒否すると不機嫌になり、その後一切仕事が来なくなりました。 |
| 女性60代 | 編集者 | 結婚後、まだ子供がいなかった頃、取引先の編集長から、妊娠したら仕事はどうするのか、セックスの際、ちゃんとコンドームを使っているのか、などと言われ、周囲の男性もニヤニヤ笑っていた姿が今でも忘れられない。 |
| 女性20代 | アートディレクター | 女が一人の職場だったのですが、男性達の下ネタがとにかくひどかった。反応しないとノリが悪いと非難されたので、話に入るしかなかった。 |

【セクハラ】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|---|
| 女性50代 | 編集者 | 「東京の性風俗の最前線をルポする」という架空(だったのではないかと推測)の企画を出版社の社員である雑誌編集部員(男性)から持ちかけられ、いろいろな種類のハブパーにいっしょに取材に行こうと、何度も誘われた。 |
| 女性50代 | 編集者 | 地方取材に行ったら、自分の部屋はなく、用意されていた顧客先相手の部屋に同室させられたこと。男社会のマスコミなので、女のお酌やデュエット、チークダンス、肩や腰に触れるなどは頻繁にあったし、「女だからねえ」「じゃじゃ馬だから」などと言われることもよくあった。私ではないが、編集長と寝ないと仕事はないと言われた友達がいる。 |
| 女性50代 | 編集者 | クライアントである編集者にタクシーで送ってもらった時に、パンツに手を入れられた。取材対象者にホテルに誘われた。(20代のとき) |
| 女性40代 | 編集者 | 大御所のジャーナリストの方にプライベートかお仕事のお話が分からないようなニュアンスで再三食事に誘われ、何度かお断りし、一度お受けしてしまったものの行きたくなくて直前にお断りしたところ、名誉を毀損されたとキレられ、暴言をはかれた。○20代前半の頃、大学の大先輩で業界内でもお世話になっている方に、版元名だけ聞かされ、秘密の連載プロジェクトだとして僕というんな場所に出かけてそれを原稿にしてみないかと誘われ、引き受けた。最初は競馬場やパチンコ店だったが、だんだんデートで他人同士がお互いの行為を見せ合うような店?やラブホテル、泊りがけの温泉旅行などになり、すでにプロジェクトが進行していて、断ることの恐ろしさや大きなチャンスを失うことの恐ろしさから断らずに来たが精神的に限界を迎え、ある段階で断った。その後脅迫的な態度を取られたりしたことはないが、その体験は大いに傷つき、またその時渡した原稿がどうなったのか、そもそも本当のプロジェクトだったのか聞くことはできなかった。 |
| 女性40代 | 出版・デスクワーク | 盗撮 |
| 女性40代 | 脚本家 | (仕事への)支援を盾に迫られるようなことは、日常的にある。また、劇団所属の女優に対する俳優のセクハラで相手を訴えようとまで考えたことがある。 |
| 女性50代 | 編集者 | 発注先の担当者が、Facebook で繋がっていないにもかかわらず、こちらのページを逐一チェックしており、打ち合わせの際に交友関係をしつこく詮索され、二人での食事に誘われた。もちろん断ったが、それから一緒に仕事をするのが怖くなってしまい、その会社とのつながりは極力絶っている。 |
| 女性40代 | コピーライター | 大手広告代理店の部長クラスの人に、執拗に食事に誘われ、仕事を理由に断っていたが、数ヶ月も続いたので、1度だけ食事をしたが、その後、強制的にホテルへ連れ込まれ、服を脱がされ、肉体関係を迫られた。隙を見て服を持って逃げ、ホテルのフロントの人に助けってもらった事がある。 |
| 女性50代 | コピーライター | 会食と称して食事を強要。手を握る。体を触る。キスの強要。出張先のホテルのドア前に居座り、一晩付き合えと言われる。自宅兼事務所なので深夜に何度も訪ねてくる。帰り道に腕を引っ張られホテルに連れ込まれそうになる。エレベーターで痴漢行為をされる。こういったことが30代から始まり、50代の今まで複数体験している。断ると関係していた事業やプロジェクトから外され、周囲に悪意のある風評を流された。これらのことを友人等(男女)に相談すると、魅力がある証拠、幸せだと思った方がいい、着ているものが悪い、隙があるのでは?など全く理解を得られない。かと言って訴えることもできず、男性と仕事すること自体に恐怖を感じ、そのストレスで睡眠障害に陥り仕事に支障をきたしている。 |
| 女性40代 | 編集者 | カラオケなどに誘い、肩を抱き寄せてブラを外す。執拗に食事に誘う等。 |
| 女性40代 | アートディレクター | わりと大きな企画の仕事させられたが、実際にはそんな企画は存在せず、セクハラ目的だった。もちろん作業量に対する支払いもなかった。普段からお世話になっている会社の社員だったため、泣き寝入りするしかなかった。 |
| 女性40代 | 漫画家 | 飲み会の席でよめいたふりをして胸を鷲掴み。 |

【複合、その他のハラスメント】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性30代 | フォトグラファー | 留学経験が長かった為か「日本人らしくない」と否定的な質問を非常勤で務めた専門学校でいわれた。 |
| 女性30代 | アートディレクター | 人格否定、差別発言(「バカでもチョンでもできる」など)。私の夫は韓国籍。 |
| 女性20代 | シナリオライター | オーディションに合格していざ契約という段階で、クライアント(ゲーム会社所属の女性ディレクター)に「これから3年は妊娠と結婚はしないですよ?する予定があるのならこのお仕事の話はなかったことにします」と圧をかけられました。 |
| 女性30代 | 通訳者 | 初対面でしつこく「ハーフですか、何で日本語が話せるんですか、親の職業は」などしつこく聞かれます。通訳できるのは技術であって、一所懸命勉強して、得た技術です。なのに女性が勉強したはずがないという偏見+女性なら何歳になってもどんなに実績を残しても両親のことを平気で聞いて未成年扱い。男性の多い職業の飛行機パイロットに「なぜ飛行機を操作できるんですか?」と聞く人います? |
| 女性40代 | 編集者 | 妊娠を告げたら仕事を与えないと言われた、仕事を切られた。正規社員と同じ条件なのに、社会保険は加入できないと言われた。 |
| 女性30代 | 編集者 | 妊娠を告げたら、ほとんどすべての取引先から仕事を切られた。ハラスメントだと感じたが、どうしようもなかった。どうするのが正解だったのか、今でもわからない。 |
| 女性50代 | アートディレクター | 結婚、出産したら、「もう、お前は終わった人間なんだよ」と他社のスタッフも居る前で言われた。 |

【複合、その他のハラスメント】②

| | | |
|--------|-----------|--|
| 女性40代 | 編集者 | セクハラ&パワハラ&アルハラでは、相手企が自分たちの加害行為を「なかったこと」にしようとしていると感じたので、弁護士を立てて謝罪&賠償金を請求しました。そのときの相手企業の対応は「自分たちのしたハラスメントを矮小化」するということでした。さすがに「なかったこと」にはできないと思ったようですが、賠償金額を引き下げるために「たいした被害ではない」ということにしたのだと思います。弁護士を通してはいますが、そのやり取りのすべてが二次加害だったと感じました。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 結婚したら主人の収入もあるからという理由で仕事(収入)を減らされた。 |
| その他50代 | 編集者 | 参加ほぼ強制の飲み会で、セクシュアルマイノリティーがいるのがわかっているのに恋バナに絡めて「男は?」「女は?」という言い合いを3時間以上聞かされ、それに苦痛であるからやめてほしい旨伝えたとこ、みんなが楽しく盛り上がっているのだから水を差すような事を言うべきでない、つまりマイノリティーは黙ってろ・我慢しろと先輩の女性に言われた。 |

【相談しても解決しなかった理由】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性50代 | 編集者 | フリーランスは立場が弱いし、自分の仕事の評価も客観的にはわからないし、よっぽど実力自信がある人以外は、自分が能力が低いから、自分が自意識過剰だから、と思われてしまうだろうと感じ、相談できないし我慢するしかないと思った。 |
| 女性40代 | 漫画家 | 企業相手なので、個人が相談してもそこで終わりと思ったので。 |
| 女性20代 | 脚本家 | (レイプ被害について)大学生4年生で一人暮らしを始めたばかりのときに被害にあい、親に言えなかったから。(その小劇場の人間は)加害者に前科があるのを知っていてかばうから。 |
| 女性20代 | 編集者 | 業界の体質だから。 |
| 女性60代 | フォトグラファー | 日常的なごく当たり前の出来事だから。 |
| 女性40代 | 通訳者 | 通訳業界ではエージェントの方がやはり力が強い。一人の通訳者が文句を言ったところで、結局「面倒な人」と思われて相手にされなくなるだけ。 |
| 男性30代 | 漫画家 | そもそも問題を誰かに相談して解決したことがない。○業界全体の慣習でそうなっていて一人の力ではどうしようもなく業界全体を変える他ないから。○絵を描くことは職人仕事であり当然対価が生じるということが世間に理解されていないから。○警察など公的機関はコンピュータやサブカルチャーに関して無知。 |
| 女性50代 | 編集者 | それがフリーというものだから。 |
| 女性40代 | 編集者 | 話自体が曖昧で、その曖昧さゆえ私にも脇の甘さがあったことや、自分にとってチャンスかもしれないという欲もあったこと、精神的に嫌だったもののある段階でYESと言った上だったことには間違いはないので。 |
| 女性30代 | 編集者 | (セクハラについて)本人に抗議はしこそすれ、公にするとなると割かれる時間や世間の(主にネガティブな)ハレーションなどを考えると、わたし個人にとってはデメリットが大きいと考えたから。でも後輩たちのことを考えるとそれは間違っていたとも思う。闘い続けておけば、いまよりマシな現状を手渡せていたかもしれない。 |
| 女性40代 | コピーライター | 先方は大手広告代理店勤務の人のため、1フリーの訴えなど会社に簡単に揉み消されると思ったから。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 大きな会社に楯突いても会社は自社の社員を守るに違いないため無駄だと思ったので、事態を最も早く収束させるには泣き寝入ることが最善と判断したから。 |

【自由記述・対策提案】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性50代 | 編集者 | フリーランスで契約するときに相談窓口も知らされない状況から変える必要があると思う。 |
| 女性20代 | アートディレクター | 金曜日に仕事を与えて月曜日に提出させるなど、土日や深夜の稼働が当たり前のような扱いになっている。フリーランスであれ、休みは不可欠。土日稼働が当たり前なスケジュールを組まないで欲しい。 |
| 女性20代 | アートディレクター | 問題が起きた時の指導、処分を速やかに行い、自身の行為がハラスメントであったことを認識させることが大事だと思う。 |
| 女性20代 | イラストレーター | 年齢だとか性別だとか関係なく、意見をしっかりと述べられる環境があって当然なはずなのに、フリーランスは私的な感情で振り回される。こんなことでいいのか?と思う。 |
| 男性30代 | アートディレクター | 精神的苦痛を与えている人は問題を軽視しがち。社会的にアウトだということを国や団体でもっと言って欲しい |
| 女性40代 | 編集者 | 出版/ウェブ業界で仕事をする人が多いが、ほとんどの会社が契約書を発行しない。発行しても納品を終えてから形式的に作成することがほとんどなので、トラブル防止に効力が無い。こちらから聞かないと、事前に条件提示がない会社も多い。一方「契約書を作ってください」と依頼することで「面倒なフリーランス」と認識されることも、まだまだリスクがあると感じる。○事前条件提示を義務化する。○メールベースの約束でも十分な効力があるようにする。○問題を起こす会社は共通しているので、ハラスメントを含むトラブル情報を共有/周知できるようにする、などできるとありがたい。 |
| 女性20代 | アートディレクター | 外部の窓口を大々的に利用できるような仕組みが欲しいです。小さい会社だと匿名であっても誰が相談したかすぐバレてしまいます。そのような事がないような被害者を守る仕組みも欲しい。 |

【自由記述・対策提案】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|---|
| 女性30代 | 編集者 | フリーランスはこういう危険込みでフリーランスになったとか、自己責任だといって、聞く耳を持たない経営者がいる。そういう人も徹底的に指導してほしい。 |
| 男性20代 | 編集者 | ハラスメントをされて改善や示談にしようとしても、裁判などに持ち込むしかなくなると金銭的に会社側が有利になり、期間が長期化した結果被害側が取り下げ、逃げ得になってしまう。なので、示談や裁判などで、被害側より加害側が圧倒的に金銭的余裕がある場合は、それらの費用を一旦全て加害側が払う(ような制度がほしい)。 |
| 男性50代 | 脚本家 | 実際問題として、問題を相談するときは業界を去るときになると覚悟が要ります。ゲームの制作会社に公正取引委員会の指導が入った、現在も未払いの案件を公表します。 |
| 女性40代 | アートディレクター | ハラスメントが起きてからでは対処できない。ハラスメントが起き得ない仕組みづくりが必要。 |
| 女性40代 | 編集者 | 日本には、被害者を加害者にすり替えて問題を丸く収める、幕引きを図りたがる風潮があります。相談した相手に「あなたにも問題があるんじゃないか」と言われるのは最も傷つくので、相談はせず一人で抱えて我慢します。相談窓口やスタッフのあり方にも、課題はあると思います。 |
| 男性30代 | 脚本家 | 会社員とフリーでは給与と報酬、業務に関わる負担が明らかに異なるが、お互いに立場への理解が薄く、結果としてささやかなコミュニケーション不足や業務としての必要な工程が省かれ、負荷が増し、あらゆるハラスメントに繋がるのだと感じる。フリーランスに対し、報酬が生命線であることは、会社員にとって給与が生命線であることと同じ。まず最低限の報酬にまつわる弱い立場から業務と意識の改革が必須だと感じる。 |
| 女性30代 | 脚本家 | 舞台芸術界は雇用・被雇用の関係が明確でなく、契約書が交わされないまま仕事が進む場合も少なくない。「労働」の認識が薄いことも、ハラスメントの発生しやすさにつながっていると思う。なので防止のためには、労働環境・条件を整えることも重要だと思う。 |
| 女性20代 | 作家 | 最近は編集者が作家を育てず、ネットでバズっている人を大量にスカウトして売れなくなる・書けなくなれば捨てる、というよくない循環ができています。編集者(出版社)が「果たすべき責任を果たさない」「(宣伝すらも作家に任せきりで)何もしない」という形の新しいモラハラが増えている印象です。 |
| 女性30代 | デザイナー | ゲーム業界の一部のパワハラ、セクハラはひどかったです。最悪の状況に陥る前に安心して相談できる先にアクセスしやすいと良いと思います。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 繁忙期にい知らず知らずのうちに無茶な仕事の請け方をししまい、それが常態化してしまった結果、何の保証も無いまま特定の会社に拘束されるという事が問題。早い段階で、フリーランスと発注者側が健全な取引関係にあるかをセルフチェック出来る仕組みが出来ればと思う。 |
| 女性40代 | コピーライター | 優秀な人的資源を消耗させず、ブラック企業を排除するためにも、仕事を受ける側が「問題のある会社のブラックリスト化(非公開)」のような仕組みがあればよいかもしれません。フリーランスを選んだから自己責任だと言っている、健全な社会は作れないと思います。不当な扱いを受けた側がすぐに訴えられる仕組みがあればと思います。 |
| 女性40代 | 編集者 | 日本は特にクライアントとクリエイターとのパワーバランスが悪い。書面での業務以来書には報酬額と権利、振込日などを明確に記載したものを作成することを義務化することが必要 |
| 女性30代 | 脚本家 | セクハラパワハラは当然(の世界)、逃げようとするれば「お客様のことを考えていない」と良心を傷つけられてしまう。ファンの方がいる仕事なので、裏切りたくないという気持ちから我慢し続け、体を壊してしまいました。才能ある人が、セクハラやパワハラに耐えかねてやめていく、残ったとしても人格が歪んでしまう、本当にたくさん見てきました。 |
| 女性40代 | 作家 | 加害者は加害をしている自覚はなく、指摘をされたり注意をされると逆ギレをして逆恨みをします。仕事なくなるのが怖く、こんなに辛い状況ならもう仕事はなくなってもいい、死んだほうがマシだと思う状況になってようやく離れることができましたが、以前のように仕事はできなくなりました。仕事ができ売り上げを立てている人だったため、とくに処罰はされず放置されています。被害を訴えてもその場しのぎで担当を変えるだけで加害者への根本的な対応がされません。まずは経営者の意識を高めてもらうために、行政から経営者への注意勧告などがあるといいのではと思います。 |
| 女性20代 | 脚本家 | ゲーム業界では下請けいじめが横行しているのでなくなしてほしい。 |
| 女性30代 | 通訳者 | 人種、障害などを元にした差別に関してもしっかり取りあげてほしい。 |
| 女性40代 | テープ起こし | 1人で仕事をしているので、発注者のやることに異議申し立てすると仕事をもらえなくなるのでは、という不安と背中合わせ。でも、みんなが声を上げれば変わると思う。 |
| 女性50代 | 編集者 | 働き方改革は正社員の残業をなくす分、スケジュールが厳しくフリーランスにしわ寄せがきている。しかも、(仕事上の)要求は増えているのに料金は低くなっている。紙媒体で書いたもののウェブ流用が無償だったりすることも多いが、了承するしかない。 |
| 男性70代 | 編集者 | 発注者が優位であることは、常に変わらないが「理不尽」なパワハラには一定の歯止めは必要。プレゼンのために書いた文章の代金が払われないことも多い。 |
| 男性30代 | 脚本家 | 物的証拠が残らないことが多く、勇気を出して叫ぶことでしか問題を提起することはできない。だが名前を出して声をだすことで、普通の人生ではなくなってしまうという恐怖がある人が多いと思う。傷と共に生きるのほうが、精神的コストが少ないという判断。とても悲しいことだと思う。また、精神を破壊された人間が自ら再建して社会に復帰するまではとてつもない時間がかかる。 |

【自由記述・対策提案】③

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性40代 | 漫画家 | 口約束での取引の撤廃(代金の話を受注側から持ち出すと嫌がられる慣習をやめてほしい)。発注側と受注側が対等に取引できる契約書が必要(現在は個人事業主側に不利な条件での契約書が多いように感じる) |
| 女性40代 | 編集者 | フリーランスは常に干されるかもという恐怖と直面しています。フリーランスだからこそ守られる仕組みがあるべきです。企業に所属してなければ保障もなく、クライアントもそれがわかっているので洗脳的に常に上から目線です。彼らの多くがハラスメントはしていないと思っています。その無意識の行為が一番危険だと思います。 |
| 女性40代 | 編集者 | (妊娠を理由に仕事を切られたことは)今思うとひどいことをさせられたんだと思う。もちろん、ハラスメントする方が悪いんだけど、ハラスメントされる側の無知も問題かと思う。でも、フリーランスはとかく孤立しがちで情報が入ってきにくいことも何とかしたい。 |
| 男性30代 | 漫画家 | 管理職になった者と、一度加害をしてしまった人物に対し、効力のあるカウンセリングや研修を受けることを義務化してほしいです。会社組織内でハラスメント加害者になった人物が、とくにお咎めもなく普通に仕事しているという話は複数聞いたことがあります。 |
| 女性50代 | 編集者 | マスメディアは他人のスキャンダルは追うせに、自分たちには非常に甘い世界です。また、女性誌は別として、男性上位の会社が老舗ほど多く、それは役員の数を見てもわかることだと思います。いまはフリーランスで、文筆業の他にも仕事をしていますが、自分の尊厳を傷つけられたり、いつも年齢のこと結婚の有無のこと、男はいるのか、そういうことを言う日本人の男性のほうが多いです(ある年代以上は)。 |
| 女性30代 | ライター | 一時期、芸能界で仕事をしていました。しかし、周りは不健康な人ばかりで、しかも夜遅くまで仕事をしていました。休むと、次に仕事がもらえないのです。(契約は)多くの芸能事務所が口約束で、曖昧です。ギャラがいつまでも支払われず、それを訴えても、「仕事に愛がない」「警察でも呼んでやろうか」と脅されたりします。ハラスメントがなく、賃金がしっかり支払われて、休みが取れるのなら、もう一度芸能界で働きたい。 |
| 男性40代 | 編集者 | 聴覚障害者界限では古い体質を持った人が多く、手話による暴言、女性蔑視など聴覚障害者間での差別が当たり前になっています。聴覚障害者界限での理解啓蒙が必要なのにできる人があまりおらず、そのままになって相談できず泣き寝入りしている手話通訳者もいます。どうか啓蒙活動に工夫をしてわかりやすい絵コンテにして解説してもらえたら嬉しいです。 |
| 女性40代 | 脚本家 | フリーランスの労働環境は、ハラスメントの温床です。リベラルだと思っていた文学系の出版関係者が、何の抵抗もなく性的ハラスメントを繰り返すことに驚きながら仕事をしてきました。ショックで一時期仕事を続けられないということもありました。社内研修や、契約書へのハラスメント禁止条項の明記、相談窓口の設置、小さなことからでも何か対策を立てて欲しいと思います。 |
| 女性60代 | 編集者 | 原稿料がもらえなかったときに、労働基準局に電話したら、フリーランスは管轄ではないので、弁護士に相談しろと言われた。弁護士の相談は料金がかかってしまう。○人件費を切りつめることが優秀な経営者であるという考え方を変えることが大切。 |
| 女性50代 | 編集者 | 正社員で発注における実権を握る人物の中には、その部下あるいはフリーランスに対して敬意のない態度を取る人がいます。このような人物には徹底的に指導していただきたいです。 |
| 女性20代 | アートディレクター | フリーランスが相談できる公的機関がわかりません。。そしてフリーランスが知っておくべきハラスメントの意識(客観視できないと気づかないので)、ならびに法律などのセミナーが増えてくれることを切に願います。 |
| 女性50代 | 編集者 | フリーランスの良心に訴えかけて、過大な要求をしていくところが多い。また、「他の人はこれで納得いただいています」と、圧力をかけてくることも多い。また、文句を言う人に対してはそれなりに対応するが、文句を言わない人に対しては劣悪な状況のまま使役することも無きにしもあらず。 |
| 女性50代 | アートディレクター | ハラスメントは特定の個人がやる場合と、組織ぐるみで行なっている場合の2パターンがあると感じます。組織ぐるみの場合は取引をやめるなど、対策を立てられます。メンタル的に辛く、抜け出すのが大変なのは、特定の個人からのハラスメントです。 |
| 女性40代 | 編集者 | 業界全体が、常にフリーランスに対して高圧的です。特に、若手の発注元からベテランのフリーランスへの暴言が甚だしい。 |
| 女性60代 | フォトグラファー | 加害者たちが自分の行為がハラスメントであること、相手を傷つけていることをきちんと認識できるように教育して欲しい。 |
| 女性50代 | アートディレクター | 何か意見する時には次の仕事は無いなど覚悟して伝えています。雇用契約とは違って仕事依頼するからには最低限、守られる契約の形とかあればいいと思います。 |
| 女性40代 | 編集者 | マスコミにおいてハラスメントは横行していると思います。私の経験は多かれ少なかれ皆しています。これを是非明るみに出して下さい。私たちに対しセクハラパワハラをした人物に処罰を与えて欲しいです。 |
| 女性30代 | アートディレクター | 最も大きな問題は時間とお金。案件に対して最低額を法律や団体に決めたりマニュアル化させることや、内容と金額が書かれた依頼書を必ず提出するなど、報酬と時間の確保がされていると安心です。 |
| 女性40代 | アートディレクター | フリーランスは訴えに出ると仕事なくなる(収入が減られる)のでは、と常に弱い立場でおびえている。そのことを行政の窓口・相談機関にも分かっているほしい。女性だからという理由で受けるハラスメントの多さを理解してほしい。 |

【自由記述・対策提案】④

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|-----------|---|
| その他50代 | 編集者 | 正社員とフリーランスが混ざっている現場ではもちろん社員の力が上だが、会社は特定のフリーランスに権力を持たせて他の一般フリーランスに対して管理職の役割も負わせているため、フリーランス同士にもパワハラなどが発生しやすい土壌が作られている。そのくせ、事が起きたときに訴えても会社は自分とこの従業員の加害ではないからという理由で無視する。正社員からフリーランスへのセクハラを訴えても会社は絶対加害社員を処分せず管理職が揉み消す。フリーランスは何をされても、仕事を取り上げられても泣き寝入りせざるを得ない。 |
| 女性40代 | 通訳者 | フリーランスで働く者に対し、下請法など適用できないのか？ あまりにも私たちは守られてない。仕事があつたのか今月どれくらい稼げるのか不安定なのは時間的・立場的な自由と抱き合わせなので仕方ない。けれどきちんと業務遂行して顧客満足を得られる品質の仕事をする為に改善を求めたり、突然の変更で予定してない事を頼まれたりクライアントの通訳の使い方が理不尽な時に「困ります」とクレームを入れる事で、理由をこちらに伝えず以降仕事の依頼がなくなるのは、確実にパワハラ。またクライアントが「確定案件」と言ってるにも関わらず、エージェン트는「仮案件」として日程確保をこちらに依頼し、案件の2-3日前になるまで「確定」の連絡をよこさない。おそらく万が一キャンセルになった場合、「確定」と伝えてなければ、クライアントからもらったキャンセル料を通訳者に払わずに済むからだと思う。顧客からもらっている消費税を通訳者に払わず、消費税が5→8%に上がった時も報酬規定(通訳料金)の変更をしなかった。またこのエージェン트는クライアントのオフィス内に社員を現場での通訳コーディネーターを派遣しているが、業務委託であるにもかかわらず、クライアント社員がどの会議にどの通訳者を割り当てるかについて、各通訳者の通訳能力・技術も知らないのに口を出し、結果その人の恣意の言いなりでアサインメントが行われており、通訳者間の仕事の割り振り(質・量とも)に不公平がある。なぜこのようなおかしな状況を黙認しているのか、エージェンツの役員に聞いたが「お客様なので…」という役に立たない回答しか出てこなかった。現場で働く者としては、実力が適切に評価されてないし、やる気が失せてくる。 |
| 男性30代 | 漫画家 | 企業側、フリーランス側、双方の教養不足がハラスメントの下地になっている。企業側は経営のため人を虐げてもいいという考えを払拭しなければならない。フリーランス側は自分がタダ働きをさせられて企業から搾取されているということすらにも気づいていないことが多い。義務教育段階からの教養の底上げが必要だと思う。 |
| 女性50代 | 編集者 | これまで見聞きした例や自分の経験から、ハラスメントをおこなう人はほぼ必ずと言っていいほど複数の人に対して同じ類のハラスメントをおこなっているように思います。懲りないというか、自覚がないというか、教えても理解できないのではないのでしょうか。あまり気が進まないことではありますが、懲罰ルールをつくらない限り、やらなくなることはないんじゃないかと……。いったん懲罰ルールができてしまえば、ハラスメントをする人というのはそういうものにはびくびくするような体質の人が多く見えるので、劇的に減るのではないかと思います。 |
| 女性50代 | 編集者 | 皆さんストレスが溜まっているんでしょうけど、強いものが弱いものに嫌がらせをするのですから、弱いものは逆らいようがないですね。加害者の精神衛生の向上も必要だと思います。 |
| 女性50代 | 編集者 | 世の中が、ハラスメントはいけないうことだという風潮になってから、随分マシになったと思う。価値観の転換だから改革には時間がかかるし、もっと言えば古い価値観を持った人が現役を外れなければ一掃することは難しいだろう。40を過ぎればそんな風に達観できるが、若い人たちには、そんな過渡期においてセーフティーネット的な相談窓口があれば、心強いのではないか。 |
| 女性30代 | 編集者 | 今後、社会全体でフリーランスの活用を推進するのであれば、フリーランスの保護やサポート体制は必ず必要です。フリーランスは何の後ろ盾もない立場で働いているので、せめて行政には味方になってほしい。 |
| 女性40代 | 編集者 | 受ける側にも仕事を取りたいとか有名になりたい、案を作っておきたいと言った欲が災いすることは多いと思う。してしまう側にはどんな発言、行動がいけないのか、受ける側には、どんな行動、発言にはノーと言っていいのか、言うべきなのか、どんなふう言うべきなのか、などのガイダンスを行うとよいと思う。 |
| 女性40代 | 出版・デスクワーク | (盗撮は)社員からされたのだが、その社員は特にバツをうける訳でもなく今そのことを忘れてのうのうとしていることが許せない。無かったことに既になりにつつある。 |
| 男性50代 | フォトグラファー | ハラスメントの根絶はできないと思う。ハラスメントNoの啓蒙は必要だが、より大切なのは被害者の救済システムの構築。 |
| 女性30代 | | ハラスメント以前に、日本には「人権教育」「性教育」ができてない。全ての根元はここ。人を一人の尊厳ある人間だと理解していればいじめ、からかいという呼び方の悪はこの世に存在しない。なぜならそれらは「誹謗中傷、暴行、傷害罪」という刑罰だからだ。 |
| 女性30代 | 編集者 | 外資の友人たちの、社内のコンプライアンスの存在が心底羨ましいです。社員の女性に性的な声がけをした時点でそれが事実なら一発アウト。訴えが握りつぶされることもありません。内資も大手であればだいぶ変わってきているのかもしれませんが。 |
| 女性50代 | 編集者 | 逆の立場もあります。ライターに仕事を発注し、まったく使えない原稿があがってきたので書き直しを要求したところ、訴えてやると脅されました。これもハラスメントではないでしょうか。 |
| 女性40代 | コピーライター | ハラスメントは加害者側の意識の問題。特に男性は女性を下に見る傾向が40代以上の人に多いように思える。意識改革が難しいのであれば、ハラスメント=犯罪という風に法律など整備をする必要がある。 |

【自由記述・対策提案】⑤

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-----------|--|
| 女性50代 | コピーライター | セクハラを受けた人は性的被害者であることを広く認知していただきたい。しかも複数回に及び一度で済むことはありません。セクハラを受けた上に、言うことをきかないと仕事を干されるという二重三重の恐怖と苦しみ、悔しさを味わいます。フリーランスであるほど社会的背景がないので、セクハラをする相手には好都合です。また周囲の理解も得られません。セクハラを受けた側に非がある、または魅力がある証拠など、本質からズレていき更に傷つきます。噂を広げる原因にもなり、わざわざ相談するだけ損をします。この国の大臣が薄笑いしながら「セクハラ罪という罪状はない」と明言するほど、今の日本は無法地帯だと思います。 |
| 女性40代 | 編集者 | 取引先(支払元)からのハラスメントの場合、フリーでなくても誰に相談していいのか迷います。なので、被害者が第三者機関に申し出ると、当該加害者が所属する企業の総務人事等の方に連絡が行き、事実調査がなされる、といったフローがあるといいですね。 |
| 女性40代 | アートディレクター | 加害者側のほとんどが無意識なため、きちんとした社内教育が必要。 |
| 女性40代 | 漫画家 | 2年くらい前に「うちの出版社からはうんこ漫画家扱いのくせにツイッターでは神とか言われてんの?」と言われたが問いただすとその方個人が思っていただけでした。当時それを信じて「出版社からうんこ扱いなら他の会社で派遣で働こう」と就職活動をしていました。 |
| 女性50代 | 編集者 | 請負契約だと発注側と対等といわれるが、実際は使用者—雇用者と同じ関係。フリーランスに限らず元請けと下請けでもそうなのかもしれない。そのため、請負契約でも企業に雇用されている労働者と同じように保護してもらいたい。 |

3、メディア系2(映像関係)

【パワハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|----------|---|
| 男性30代 | プロデューサー | 担当ディレクターが無視するなど、業務上支障が出ることを承知で嫌がらせをされた。 |
| 男性30代 | 映像製作技術者 | 殴られたり蹴られたり、翌日は病院に行き休んだ日もあった。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 映画制作を委託され、その指示通りに取材・撮影したが、いわれなき文句をつけられ、途中で他の監督に変更されてしまった。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 仕事に必要な情報の遮断。 |
| 女性 | アナウンサー | 報酬を払ってもらえない。キャンセル料を支払ってもらえない。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 人を駒のように、使用人かのようになんでも言うてくる。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | ○他の仕事を断るように言われた(もちろんその分のギャラの上乘せ等はなし)。○別の仕事とスケジュールが半日だけかぶってしまったので相談したところ、他社の仕事を請けるならクビにすると言われ、スタッフ間のグループLINEで「ご自身の都合でお辞めになることになりました」と勝手に宣言された。○レギュラーの仕事をする中、追加でイレギュラーの仕事が振られたが、その分のギャラは一切なしだった。期の代わるタイミングで「予算がないから」と2カ月ノーギャラで働かされたことも。○手続きが面倒だからという理由で、経費の領収書を受け取ってもらえずギャラに込みにされた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 決まっていた仕事を上司の個人的感情で私のせいにされて、ペナルティ(として)支払いもなくおろされた。 |
| 女性30代 | プロデューサー | 上司にファミレスに呼び出され、何時間も説教をされ、最後は「人間失格」と言われた。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 説明をされないまま作業を余儀なくされ、その後出来てないと叱られ「仕事ができないやつ」と不必要に周りに吹聴された。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 同意も協議もなくギャラを下げられた、ギャラの計算が合わない事を告げたら経理の人間すらわかりかねると回答、部署内の最高権力者と直接話せと突き放される。度々そういう事がある。客観的な書類を貰うことすら困難。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | テクスチャル・ハラスメント、上位の仕事の試験を受けさせてもらえませんでした。 |
| 女性20代 | プロデューサー | 報酬が支払われるものだと思っていたが、タダ働きになった。税金が支払われなかったなど、何度も泣き寝入りした経験がある。 |
| 男性40代 | マネージャー | 上司が仕事先へ実際とは異なる欠勤連絡や急な給与カット。土曜夜に翌日曜日の会議への呼び出し(私は温泉旅行中のため別日を希望するがキャンセルして出席させられた) |
| 男性40代 | プロデューサー | 現場権力者への過剰な気遣いから、「こういう資料もほしい」「こういうバージョンも」と必要のない無駄な仕事を要求された。 |
| 女性30代 | プロデューサー | 契約書は作ってもらえなかった。○事前に渡される情報はプロデューサーの思い込んだストーリーで、実際取材者と話すと、全く違うことが多かった。出演者が発言を拒否するのにもかわらず、後ろでなぜその話を言わせない?と終始言い続ける。時には声を荒げることがあった。○編集環境も、コストカットにより自宅での作業に。夜中でも取材先のNG項目指示の連絡。自分所有のPC、ソフトを使用していたが、それについての追加料金は出ず。新作の他突然、2時間や4時間のスペシャルの発生があり、一人ではとてもこなせない仕事量になる。心身ともに参ってしまい、その会社の他の恩のある方から頼まれた案件を数件片付けたのちしばらく休業。現在はその会社の仕事は全てお断りし続けています。 |
| 男性40代 | 映像製作技術者 | 俳優の過密スケジュールにより、撮影日数が縮小され、労働時間が長時間になる事がある。最大で1日30時間労働を強いられた事もある。 |
| 女性30代 | 作曲 | リテイク箇所を明示しないで、こちらに探させる。それを不必要に何度も繰り返す。 |
| 男性50代 | 映像製作技術者 | 予算が無いという理由でスタッフを複数乗せる車両の運転を強要され拘束期間の3分の1は請求を拒否された。報酬の値切りは常態化している。 |
| 男性50代 | 映像製作技術者 | 納品後の値引き交渉があり、値引きしないと次から仕事は出さないとされた。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 上司の嫁の失敗を全部わたしのせいにされ、騒がれ、勝手な噂を流され、周りから孤立するようにされた。上司からはその日から、無視されている。 |
| 女性30代 | 制作 | 「この仕事に就きたい人は山ほどいる」、換えが効く、この仕事に就きたくても就職口がない人が多いのだからありがたく思え、というニュアンスで話された。個人経営の方が上司になることが多いので、一対一の第三者がない時に暴言を吐かれても、実態は外にはわからないので、なかなか周囲の理解を得られなかった。 |
| 男性30代 | プロデューサー | 発注元会社に足元を見られて支払いしてくれなかったり、連絡を無視されたりした。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 深夜まで業務がある仕事だったが、不必要な時にも徹夜を強いられた。上司の許しを得て仮眠を取っていたら、酔った上役に先輩が仕事してるのに寝るなんておかしいと罵倒された。上司に突然キレられた。 |
| 男性50代 | プロデューサー | クライアントの担当者が変わった時に、ギャランティを不当に下げられ、知り合いの外部の人に聞いても、あなたのギャランティは高すぎると言われたと言って、以来発注が無くなった。 |
| 女性50代 | マネージャー | 契約書案の修正依頼を断られ、契約書にサインしない限り出演料は支払わないと言われた。 |

【パワハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|----------|--|
| 女性40代 | プロデューサー | 上司が直接の確認をするまで帰宅させず、上司は深夜まで飲酒しており会社に戻るまで社内待機させられた。SNS でプライベートの友人関係や動向を調べられ、それについて意見を言われた。退職時に最終月の給与を支払ってもらえなかった。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 地方での宿泊の仕事の際、業務終了後に居酒屋に呼び出され、何時間も説教を受けた。閉店時間になり、そのままホテルの部屋で深夜0時すぎから3時頃まで延々と説教をされた。監督が現場で毎日のように特定のスタッフを執拗に怒ったり、汚い言葉で罵っており、途中からそのスタッフが鬱状態に陥ったのを見て、「あいつは脳死している」とみんなの前で笑いものにしていた。自分の部署の仕事ではない仕事をさせられ、手が回らなかった時にこの役立たず！と怒鳴られたり舌打ちをされたりした。 |
| 男性40代 | プロデューサー | 執拗な叱責を含むダメだし。 |
| 男性40代 | 作曲 | 映像ディレクターからお前の音楽は聞く価値がない等の暴言、仕事なくなるよ等、の脅し。同ディレクターから毎日のように日中、深夜、早朝問わず何かと理由をつけて長時間の電話。レギュラー化しているテレビ番組のテーマ曲等を多数作編曲したが、一切、著作権登録させてもらえず暗黙の了解で格安で買い取り扱われる、など。 |
| 女性60代 | プロデューサー | ある女優は公私混同の仕事の強要や私的な用事を常に強要。断ると仕事場など大勢のいるところで罵倒したり無視をする行為。12年間務めたがストレスにより癌になり手術や治療で仕事が休み休みになる。結果、もろもろの整理をし、故郷に帰ることにした。 |
| 女性30代 | アナウンサー | 管理職の人間が「フリーランスは仕事を選べる立場ではない。仕事を選んで辞めたあいつは、もうこの会社で仕事できないようにしてやる」とフリーランスの私の前でフリーランスの作家の話をしてきた。 |
| 女性40代 | スタイリスト | 自分が参加した舞台の記録映像に私の名前前のクレジットがなかった。テレビ番組のヘアメイクで、故意に仲間外れにされた。芸能事務所が倒産してギャランティの不払いが生じた。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | 学生時代、国の事業としてインターンシップ生として企業で研修を受けていたが、直接教わる方から仕事が出来ないという事にされ、またその事に関する事実の確認作業は無かった。その後経営者の方から別の仕事でなら雇ってあげるよ、と言われた。一緒に働いているフリーランスの方が別のキャリアの長いフリーランスの方から作業机を蹴られるというパワハラがあった。作業場を提供している企業は訴えがあっても問題視せず、特に何もしなかった。キャリアの長い方の方が成果を出すため不問にしたと思われる。○納品が遅れたためと言って、成果物は受け取ったのに代金を支払う事を拒否された知り合いがいる。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | 仕事は出来高制であるが、ノルマを達成すれば月当たりのボーナス2~3万円が出るという会社で仕事をしてきた。慣習で先輩の指導をしなければならなかったが、それに対する手当は出ない。先輩はあまり出来が良くなく指導にかなりの時間を割いており、ただでさえノルマが達成しにくい状況だった。指導を始めて数ヶ月後、社長から、指導の成果が出なければこちら(私)の評価に影響するかもしれない、と冗談めかして言われた。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 社長・社員による、言動、行動による精神的な追い詰め、日常的なモラルハラスメント。 |
| 女性50代 | スタイリスト | 明らかな力の差がある状態に対応を迫られ、できなければ他に回すだけだと言われた。 |

【セクハラ】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-------------|--|
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 打ち合わせと称して、ホテルに呼び出されてレイプされた。その後、数ヶ月の軟禁。公私ともにDV・連日のレイプでボロボロに。 |
| 女性50代 | 制作スタッフ | 深夜残業後にホテルを取ってあげるといわれたが、上司と同室にされていた。 |
| 女性30代 | プロデューサー | 取引先の社長にむりやり押さえられセックスを迫られた。性的な噂をされた。デスクトップを卑猥な画像にされた。カラオケで性器を露出し女子社員に接触させる上司がいた。接待の際、風俗への同行をさせられた。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 飲み会の席では若手がお酌要員。グラスが空いたのに気が付かないと「気が利かない・使えない」と言われる。○「彼氏はいるのか」と聞かれ、いと答えるとため息をつかれた(要はやらせてくれる女なのかということ) ○男性の「性風俗経験」の話に巻き込まれ、嫌な顔をすると「場がしらける」と数人から責められ「エンタメ業界はこのくらのエッチな話やセクハラを受け流せるくらの女じゃないとやっていけない」と言われた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 10代の頃手伝いに行った現場で、打ち上げの帰りのエレベーターの中で関係者から性的暴行を受けました。 |
| 女性20代 | プロデューサー | 男性に胸を揉まれる。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | エレベーターの中で胸を揉まれる。その際一緒にいた人たちに、お前が不注意だからいけないと言われる。 |
| 女性40代 | プロデューサー | プライベートに関わる事への言及や性的なジョークは日常に見聞きするが、感覚が麻痺してしまってハラスメントかどうかよくわからない。 |
| 女性40代 | プロデューサー(劇団) | 関係をもたないと主役にさせない。必要以上に身の回りのことをさせる。手を握られる。他の団員がいる前で胸を触る。 |

【セクハラ】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|----------|---|
| 女性40代 | アニメ制作従事者 | 女はみんな自分が性交渉中の自分の姿を絵に描いてみせろ、と言われた |
| 女性20代 | プロデューサー | お客さんから、胸の話をされる。外部取引先のオジサンから仕事と関係なく、個人電話を聞かれる。上司(女性)にバストサイズを大声で聞かれる。 |
| 女性40代 | アナウンサー | 出演していた放送局の役員に、酔った勢いで胸を掴まれたり、キスされたりした。 |
| 男性30代 | プロデューサー | 女性が多い職場での男性へのいやがらせ。現場での逃げ場のない状況での言い寄り、個人的関係の押し付け。業界内での力関係を利用した言い寄り。もしくは、言い寄せられたと思ひ込んでの名誉毀損。 |
| 女性30代 | アナウンサー | 友人が毎週執拗に誘われ、パートナーがいると相手に伝えたとこ無視されて困っていた。 |
| 男性50代 | プロデューサー | 上司に俺の女になれと脅された女性がいた。 |
| 女性50代 | マネージャー | エレベーターの中でキスをされた。 |
| 女性40代 | プロデューサー | フリーになった際、クライアントとの食事会で酔ったクライアントに胸や腰を何度も触られた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | (セックスの)経験人数や乳首の色を聞かれた。酔っ払って歩けないから駅まで手をつないでほしいと言われた。 |
| 女性50代 | アナウンサー | sex の経験や人数を聞くのがあいさつ代わり。アナウンサーなのに好きものというレッテルを貼りたいのだろうか。完全にホステス扱い。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 楽屋に閉じ込められ、性的関係を迫られた。 |
| 女性40代 | スタイリスト | 舞台のプロデューサーに抱きつかれた。 |
| 女性20代 | アニメ制作従事者 | 胸がでかいなど身体的な事を言われた。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | 不倫、付き合っているのでは?、また、差別やいじめをしている等の事実無根のセクハラ、パワハラになる噂を流された。 |
| 女性50代 | スタイリスト | ロケバスの中でシモネタがはじまり、喘ぎ声を再現しろと言われた。同性からも異性からもモラハラの類は年中ありました。 |
| 女性20代 | アナウンサー | 仕事で取引のある会社の社長に新事業を見て欲しいと言われ地方出張へ出向いたところ、ホテルで性的関係を迫られた。 |

【複合、その他のハラスメント】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|---|
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 行かないと聞かされていたのに、福島原発避難区域での撮影へ連れて行かれた。線量の高い地域へ行ったが、防護服を渡される事もなく、半袖に短パンのスタッフもいた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 「女は～」と女性に能力がない、女性は働き手にならないようなことを言われた。○役員が、子供がいる女性は会社で働かしてもらえただけありがたいと思うべきだと言っていた。○働くママは虐待する人が多いらしいから、気を付けてねと、会社の医師に言われた。○母乳が今出るか聞かれた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 子供がいて時間制限があると仕事をふれないと言われた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 妊娠が発覚し、理由も述べられず仕事を切られました。もう他の方をお願いすることになったと。 |
| 女性20代 | プロデューサー | 先輩の女性がディレクターから「女はヒステリーだから」と言われていたのを聞いた。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 仕事開始2日目から下の名前前で呼び捨てされた。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 仕事を続けたいなら妊娠はしてはいけなと言われた(前職。女性の人事担当者から)。○要介護の家族がいる事を理由に報酬額を下げられた(現在)。 |
| 女性30代 | アナウンサー | 小さな子どもがいる人間はリスクだと言われた。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | ぼっちゃりした若い女性スタッフに「子豚ちゃん」「このデブ」と言っているのを見たことがある。 |
| 女性40代 | アナウンサー | マネージャーに事務所所属しないかと誘われて話を聞きにいった。社長は最初、乗り気でなく「女なんだから早く子供を産みなさい」「もう30も半ばなんだから女は子育てをするべきだ」と散々言われた。ところが、私が大手ラジオ局で番組を担当しているとたん「うちで頑張ってみるかい?」と手のひらを返してきた。 |

【相談しても解決しなかった理由】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|--|
| 女性40代 | 映像製作技術者 | (レイプされたことについて)状況的に不利なんだと思ひ込まされていたから。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 業界内では先輩は絶対という暗黙の了解がある。下っ端が何を言っても周りが助けてくれるとは思えなかった。長期間の現場だったので、すぐスタッフの変更することも出来ないし、カンパニー内の人間関係を悪くして作品に支障が出るくらいなら自分が我慢するべきだと思った。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 業界の体質的な問題だと感じたから。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 横の繋がりが強いので、たとえ一部の人間が動いたとしても、到底変えられる世界ではないから |

【相談しても解決しないと思った理由】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|---|
| 男性50代 | 映像製作技術者 | クライアントと請負の力の差は歴然だと感じているから。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | フリーのスタッフのため、どこからも守られないと思いました。 |
| 女性50代 | アナウンサー | テレビ局はあまりにも日常的にセクハラが横行しているから、どの件をとりあげていいのかもやわからない。干されると困るのはこちら。 |
| 男性40代 | 作曲 | フリーランスは足元見られて当たり前、フリーランスへのギャラ支払いは遅れても問題ない、という流れ。この業界はそんなもんだからといわれておしまい。 |
| 女性50代 | スタイリスト | 無力感に覆われていた。 |

【自由記述、対策提言】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|----------|--|
| 男性30代 | プロデューサー | フリーランス(番組契約)のように立場が弱者を都合よく使ったり、ストレスの捌け口だったり、用が済んだからと気軽に契約終了するなど、雑に扱うのは許せないです。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | グレーゾーンが多く、その場合、どこまでが違法、とガイドラインを設定するのは難しい。論破されてしまえば泣き寝入りするしかなく、そうなれば余計に傷つく。周囲に助けを求めることのできる環境作りが必要かと思いません。 |
| 女性30代 | マネージャー | ハラスメントを受けているときは視野が狭くなり、逃げたら負けだと思っていた。今いるところでなくても未来への道があることに気づけなかった。 |
| 男性30代 | 作曲音楽編集者 | 加害者本人は結構、無目見だと思えます。向性だと、自分が受けたことを後輩に繰り返すなども多い印象です。 |
| 女性40代 | アナウンサー | フリーランスは嫌な思いをしても、黙って受け入れるしかないと思っていました。それでも今このような動きが出てきたことで、将来へ少し希望が見えてきました。辛い思いをしている人たちが少しでも報われずように。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 業務委託のことが多く、口頭での約束で期間も定められておらず、契約書もないことがほとんど。雇用ではないのですぐ切られるリスクがある。○セクハラ・パワハラしている本人が改めてくれればそれでいいが、自分の名前が出て噂が回ると、他の番組なども面倒くさがられて使ってもらえないことがありますので、局にあるハラスメントの窓口には言いにくい。 |
| 男性50代 | プロデューサー | 役職者、指揮系統の上位にいる人間に対して、研修の徹底、義務化を。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | ただ怒鳴るだけで権力を見せつけるパフォーマンスはもういらぬと思う。自分が当事者じゃなくても仕事に対しての意欲が無くなる。 |
| 女性40代 | 映像製作技術者 | 監督局に契約会社が消費税増税分の支払いをしてないと怒られた際、私の手元に入ったのはわずか500円だった。1年間で60万程仕事をした。怒られた結果がコレ。抗議しても変わらない。もっとしっかり怒ってほしい。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | アニメ制作現場の金銭、期限の余裕の無さ、対象年齢を考慮せずに、女の子の性描写が多く作品でお決まりで登場し、大人の男性に目配するのも、ハラスメントを助長する要因だったと思います。 |
| 女性20代 | プロデューサー | フリーランスは、報酬を予め提示されないことが多いので、仕事を受ける前にある程度の報酬とスケジュール感の提示を義務付けて欲しい。 |
| 男性40代 | マネージャー | 罰金や指導を公に周知させ、即業務停止を遂行させ、経営者は業界を去るようルールを作るべき。日本は公にされず指導だけで終わり、当の本人は何事もなく仕事や生活を継続出来る仕組みなので、まずはそこを修正すべき。 |
| 男性40代 | プロデューサー | 映像業界はハラスメントが伝統的な教育、指導だと思われる狭い世界だと感じています。閉鎖的なため、このまま行くとこの業界を目指す若い人の中に、長続きする人はいなくなると思います。 |
| 女性30代 | プロデューサー | ハラスメントを受けると精神的にダメージを受けて思考力が衰えると、休業中に知った。自分が参っている時、ハラスメントに合っても視野が狭くなり気づけない。ハラスメントについてもっと早く知識があればよかった。 |
| 男性30代 | 映像製作技術者 | 私が所属していた劇場では、外部にハラスメント窓口がありました。そこに相談しましたが、全く相手にされませんでした。特別な業界とみなされているようですが、ハラスメント対応をする組織がそのような態度でしたので、意味がないと思いました。改善してほしいです。 |
| 女性20代 | 映像製作技術者 | 性の倍努力しても報われないのが現状です。飲みの席ではお酌を強要され、仕事では理不尽な要求をされます。ただ、普通に仕事をしたいだけです。何故それが、叶わないのでしょうか。 |
| 女性30代 | 作曲音楽編集者 | 専門的な狭い世界なので、たった一人によるパワハラでも、それがまかり通れば、他のクライアントへの信用も失いかねないという不安に陥る。かなり大きなストレスとなる。 |
| 女性40代 | アニメ制作従事者 | 自分が何をしているか自覚のない人がほとんどでした。啓蒙活動の必要性を感じます。 |
| 女性40代 | アナウンサー | 研修を行うことももちろん大切ですが、ハラスメント加害者を法的に罰する仕組み作りが有効だと思う。 |
| 男性50代 | 映像製作技術者 | 自分が何をしているか自覚のない人がほとんどでした。啓蒙活動の必要性を感じます。 |

【自由記述、対策提言】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|----------|---|
| 女性40代 | プロデューサー | フリーランスは辞めさせられるのが怖くて声をあげられない。あげても声はつぶされ、無かったことにされ、仕事が無くなる。 |
| 男性30代 | プロデューサー | 結局大手代理店では当たり前のようにフリーランスの扱いが酷い。監督なども海外のように組合を作るべきだと思う。 |
| 男性30代 | プロデューサー | ケースは多岐にわたり、考えること自体がたいへん体力を使うことで、労働の体力を奪います。余力を残して働ける状況づくりをお願いします。 |
| 女性30代 | アナウンサー | マスコミの男性は自覚なくやる。仕事や正義を伝えている風を装ってイジメをしているが、認識がない。 |
| 男性50代 | プロデューサー | クライアントや上司は、発注先や自身のスタッフに対して発言や指示をする時に、指示された人がどのように思うか、パワーバランスを良く考えた上で発言や指示をするべきであり、常に傲慢にならないように注意すべきだ。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 女性は女性であるというだけで簡単にハラスメントの対象にされます。性差の前に、平等はありません。加害者側には自覚がありません。なのでなくなるということはないでしょう。だからこそ、保障(仕組み?)が必要だと感じます。被害を受けた側が被害について話しやすい場、話した後も安全だと感じられる保障(仕組み)があれば、被害者も告発しやすくなり被害も減少するのではないのでしょうか。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 芸能関係の仕事では、フリーのスタッフや色々な会社の人間が集まっているので、責任の所在が曖昧で、全体を管理、統括する人間がいないため、ハラスメントがまかり通っています。特に組のトップである監督が加害者の場合、誰も口出しをできません。フリーのスタッフには何をしても大丈夫だという上層部の意識から変えていかなければいけないと思います。 |
| 男性40代 | プロデューサー | こんなこと当たり前という認識を、上の世代を中心に改められる機会を設けて欲しい。 |
| 女性30代 | 映像製作技術者 | 舞台関係の仕事ではパワハラ、セクハラは日常茶飯事で、「こういうものだ」という意識がはびこっています。加害者も無自覚で、告発されるなどの危機感もなく、被害者も「大きくするほどのことではない」と我慢している現状があるように感じます。 |
| 女性50代 | アナウンサー | 立場、地位を利用して性交をするのはもちろん、性的な言動をするのは性暴力だということを周知するためにも、刑法改正で不同意性交等罪を設けてほしい。 |
| 女性60代 | マネージャー | 女優とマネージャーの立ち位置でパワハラが立証できるかどうか、録音でもしないかぎり信じてもらえないと思った。お金を稼ぐ女優の肩を持つ周りばかりで、なかなか被害が表にできることはないし相談する相手さえもマッチポンプすることもある。また女優自身にパワハラだという自覚もないし単なるストレスの捌け口に利用されていることも多々ある。なにか抑止力になる方法があれば仕事を辞めることもなかったし身体を壊すこともなかったかもしれない。 |
| 女性40代 | スタイリスト | ハラスメント被害者は非常に不利益を被っているのに加害者はのうのうと仕事していることに本当に憤りを感じます。相応の罰則を受けるべきです。 |
| 女性20代 | アニメ制作従事者 | 民間に比べてフリーランスは保障がまだまだです。すべて自己責任で片付けられるのは納得がいかない。アニメ制作は業務委託扱いで、名ばかりフリーランスにさせられている人もいることをわかってほしい。 |
| 女性30代 | アニメ制作従事者 | 芸能・芸術、加えてフリーランスが多いという事で法の外にいると思っている方が企業含めて多い。まずは企業に対し周知、取り締まりを厳しく行って欲しい。全体の雰囲気が変われば個人の意識は変わると思う。 |
| 女性40代 | プロデューサー | 委託元が中小、零細、ファミリーカンパニーの場合、オーナー社長のモラルにより全てが決まります。その為、社長のモラルがない場合、会社全体がそれを容認、または異議のない社員でしか構成されておらず、業務委託受託者はそのモラルハラスメントで非常に苦しむことがあるのだと実感しています。 |
| 女性50代 | スタイリスト | とにかく無気力になります。なぜその時に言わなかったと言われても無理なことが多いです。また守秘義務があるとと言われても、特定されやすくなかなか相談することができないように思います。 |
| 女性20代 | アナウンサー | セクハラは日常茶飯事で特に70-80代の中小企業経営者の男性は、太ももくらい触ってもいいものだと思う。こちらが怒ると太ももくらいで、10代でもあるまいしと威圧的になる。許せません。人の体を勝手に触る事は犯罪なんだと全世代に認識されるシステムが必要。 |

4、ビジネス・IT系

【パワハラ】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|---|
| 男性30代 | ITエンジニア | 所詮下請けさんでしょと言われ、納品物のリメイクを必要な当日に言われた。 |
| 男性20代 | ITエンジニア | 社長の一存で、人格批判をされた上でいきなり給料を払わないと言い出された。 |
| 男性30代 | ITエンジニア | プロジェクト進行に伴って、契約時に説明を受けた業務内容とは違う無理な作業を依頼されて断ると、プロジェクトが頓挫した場合は損害賠償を請求すると、その作業を実施するよう怒鳴りつけて強要された。○赤字になるという理由で、先方から請求額を減らすよう弁護士をちらつかせて脅された。 |
| 女性30代 | ビジネス系 | 休日の過ごし方を詮索される。○日常的に賃金の発生しない残業を強要される。 |
| 女性30代 | ビジネス系 | 夫婦起業家です。納品後に難癖をつけて不払いに陥りました。業務遂行中からかなりのパワハラとモラハラを受けていました。 |
| 男性40代 | ITエンジニア | 作為的なデータセンターの停電(外国企業がらみ) |
| 男性30代 | ITエンジニア | 金銭の支払いに対するこちらの要求をことごとく無視し、強い口調で対応を促したら逆ギレして一方的に契約を破棄してきた。 |

【セクハラ】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|--|
| 女性40代 | 広報 | 取引先に私的な交際を迫られ、それでも仕事の関係者なのでやんわりとお断りしましたところ、逆上され毎日ひどいメールを送り付けられた。こちらも応戦せざるを得なくなると、色んな理由を付けてお金を支払ってくれなかった。 |
| 女性30代 | ITエンジニア | 婚活するべきと説教される、飲み会で髪の毛を触られる。出張や社員旅行で男性と同じ部屋に宿泊させられる、など。 |
| 男性60代 | ビジネス系 | 女性アーティストへのつきまとい |
| 女性20代 | ビジネス系 | 懇親会などの場で初対面の人間から「独身なら口説いている」などと発言をされた。 |

【複合、その他のハラスメント】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|-----------------------------|
| 女性30代 | ITエンジニア | 服装・化粧について毎日チェックされる。 |
| 女性40代 | ビジネス系 | 産育休から復帰後、処理範囲を超えた業務を言い渡された。 |

【相談しても解決しないと思った理由】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-------|--|
| 女性50代 | ビジネス系 | たとえ、一般的なコミュニケーションや仕事の手続きについての要望があっても、現実的には、(社員でも直雇用でもない)フリーランス・一出入り業者には、それについて提案、言及するような(社会的)身分ではないから。 |
| 男性60代 | ビジネス系 | 被害を受けた本人に止められたから。 |

【自由記述、対策提案】①

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|---|
| 女性40代 | ビジネス系 | 正社員に職場での不満が多いと、外部人材がハラスメント対象になりやすい。 |
| 女性40代 | ビジネス系 | 業務を委託する側の放漫によって受託者側の不利益があってはなりません。しかし、残念ながら本来プロフェッショナルな存在であるフリーランスを軽んじて、お金を盾に自分の所有物のように考える人が一定数いるのも事実です。そうならないために、契約書の読み方や業務のすり合わせのやり方を学ぶことや、間にエージェントを立てることで自衛になるので、そういう方法を周知させる必要があると感じます。 |
| 女性30代 | ITエンジニア | なかなかやめさせてもらえないのが怖くて、新しい契約が取れないのでそういうとき仲裁に入ってくれる機関があれば有難い。トラブルがあったとき、仕事上での関係者には相談できなかったのが、具体的・客観的な相談ができる相談機関がほしい。 |

【自由記述、対策提案】②

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|---------|--|
| 男性40代 | ITエンジニア | 組織を持たないということは、常に弱者の立場でハラスメントを受ける可能性を考えて行動しなければ、嵌められる。また、昨今の外国人流入により、環境はさらに悪化の一途をたどっていると思われる。要するに、実際に手を汚す人間をコストの安い外国人に委託している感が強い。 |
| 女性40代 | ビジネス系 | 社会全体が仕事を頼む/請ける関係は主従ではなく協働者であると認知することが必要。 |
| 女性40代 | ビジネス系 | ハラスメントは良くないが、社会常識や実力の欠落しているフリーランスがいるのも確か。そのことを指摘してハラスメントだと言われるのはクライアント側からすると迷惑。またハラスメントハラスメントと声を上げ過ぎれば、フリーランスを活用したくなくなる企業も増えるかも。 |
| 女性20代 | ビジネス系 | 初対面、あるいは酒の入った男性からポロっとセクハラじみたことを言われます。私の付き合いの範囲は経営者か個人事業主なので、自発的にハラスメント研修などを受けない限りは学習の機会がない人間ばかりです。ハラスメント意識に格差があるように感じています。 |
| 男性30代 | ITエンジニア | フリーランスと顧客に立場の上下関係があること自体がおかしく、ハラスメントは間違いなく人権を踏みにじる犯罪だと思います。 |

5.その他

【パワハラ】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|---------------|--|
| 女性40代 | 自由業 | 金に困っているから働いているのに、目の前で一万円札をなげつけられて欲しいだと馬鹿にされた。 |
| 女性40代 | インテリア住宅系 | 業界で働けなくすると脅された。 |
| 女性30代 | スタイリスト、 | 生きていけないくらい給料が少なかった。○いつ怒られるかわからない。ミスをしたら、しばらく嫌がらせをされる。○給料を払ってくれなかった。 |
| 女性30代 | ヘアメイク | 仕事をミスした時に殴られる、蹴られる、怒鳴られるなど。「昔はこんなもんじゃなかった」など自分もやられてきたからと我慢すべき、耐えるのが美德のように言われる。○食事の時間を短縮される。撮影開始前に俳優などの直しをしなければならない支度班はさらに時間が削られ、まともに食事を取れないこともよくある。○明らかな個人的感情で相手の中傷するような発言を本人のいないところで流し評価を下げようとする。 |
| 女性30代 | 看護師 | (セクハラ被害に関して)「利用者の素行は仕方がないことで我慢してほしい、個人情報を守るためには、社内ではしか相談できないことなので我慢してください、みんなも我慢してるんです、嫌なら来なくていいです」と言われた。 |
| 女性30代 | 劇団製作者・プロデューサー | ある出演者から、納得いかないことを何時間も電話で話されたり、対話の時間を設けても解決に至らず、公演が終わってしばらくしてから、LINE グループで100 ポストほど、問題点などを議論されて他の人が怒ったりして、大惨事だった。ご本人にハラスメントの意識はまったくなく、言ってることも正論の部分もあるのだが、こちらにとっては一種のハラスメントに感じる部分もある。 |
| 女性20代 | コーディネーター | 取引先がメールのccに入った状態で、部下のミスを指摘し、怒る・コピーの取り方が効率が悪い！と怒り、作業している人から取り上げ、手本を見せるが上手くできずに怒る。 |
| 男性40代 | 現場作業関連 | 値切られる。個人という名目だけで値切ってくる人たちがいる。 |
| その他50代 | 料理研究家 | 仕事をした後で金額を値切られる。他にも仕事をふる相手はたくさんいますと含みを持って脅される。 |
| 男性50代 | 現場作業関連 | 「どんな仕事でもやらないと仕事がなくなるぞ」と言われた。 |
| 女性30代 | 介護職員 | 管理者が介護現場放棄状態なので相談相手がいけません。介護施設なのですが、普段は現場に一切来ない。 |

【セクハラ】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|-------|--|
| 女性40代 | 講師 | 褒めるフリして仕事内容と関係ないのに尻がいいだのどーのこーのと発言。○何の事情も知らないくせに他人の離婚を本人のせいと批判。 |
| 女性30代 | ヘアメイク | 不快になるほどの下ネタばかりをしつこく話す。時にお酒の席でなど。 |
| 女性30代 | 看護師 | トイレ介助や更衣介助、入浴介助の途中にサービスの利用者に身体を触られたり、セックスさせてとか巨乳は嫌いとか言われたりする。 |
| 男性40代 | 私学教員 | 不倫旅行に誘われた女性職員がそれを断ったら仕事を外された。 |
| 女性20代 | 舞台技術者 | たくさんの人がいるところで、男2人がかりでズボンが脱がされそうになった。冗談だったようなので、本気で全部脱がすつもりはなかったようです。いやだといってもやめてくれず、周りの人も何も言わず笑ってるだけ。止めてくださいと声をかけても無視された。 |
| 男性20代 | 美術作家 | 展覧会のチャンスをちらつかせながら、ギャラリーのオーナー(女性)より、プライベートの詮索、性的関係の強要、それを断ったことに対する腹いせ(セクハラおよびパワハラを受けたという事実に対する悪評の業界内での拡散、職場や取引先に対する嫌がらせ行為など)を受けました。 |
| 女性40代 | 研究職 | 大手広告会社の社員と打ち合わせ後の食事の席で「今まで彼氏何人いたの?」「研究ばかりして、セックスでイッたことないんでしょう」と言われた。○ある大学の教授から、非常勤講師の仕事の紹介と言われ、食事の席や研究室での打ち合わせに何度も呼び出されたが、一つも仕事がなかった。○元大学教授の財団理事長から、ヒアリングの場所を、日帰りの難しい距離にある別荘を指定された。双方の仕事場が都内にあるのに、毎回、別荘以外では会わないと電話で言われる。 |

【複合、その他のハラスメント】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|--------|--|
| 女性30代 | 舞台制作者 | 女だからという理由での発言抑止、誹謗中傷等 |
| 女性50代 | カウンセラー | 育休を取ろうとしたら前例がないと人事に言われた。 |
| 男性40代 | カウンセラー | 性的マイノリティに関わることなど。 |
| その他50代 | 料理研究家 | いい歳で結婚していないことに言及されたり、血液型で型にはめ込みそれを当てはめる。同性が好きですか?等と不必要な質問をされる。 |

【相談しても解決しなかった理由】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|-------|--------|---|
| 男性40代 | 接客・販売員 | いくらでも代わりがいるから。1人では太刀打ちできない企業だったから。 |
| 女性30代 | 看護師 | (セクハラに関して)精神疾患や認知症の方の言動は自制がきかず衝動的で、本人にはどうしようもないことだから。 |
| 女性20代 | 舞台技術者 | (大勢の前でズボンが脱がされそうになったことについて)あの状況を見ていて冗談と思われ、誰も助けてくれないのなら、相談したところで同じように対応されると思ったから。 |

【自由記述・対策提案】

| 回答者 | 職種 | 自由記述 |
|--------|-----------------|--|
| 女性40代 | 舞台芸術の国際コーディネーター | まずは、権力を持っている人たちの教育が必須だと思う。また、業務内容や拘束時間、報酬、保険等を明記した契約書の作成が必須だというカルチャーを、業界団体主導で作っていきべきだと思う。 |
| 女性30代 | 劇団製作者・プロデューサー | 権力者が権力の低い者に対して行うものはわかりやすいが、同じ立場の集団の中で起こる同調圧力や、マイノリティの強い主張を受け入れることによって生じるマイノリティとマジョリティの逆転なども、ハラスメントの一種だと思う。 |
| 女性50代 | カウンセラー | 規制する法律ではハラスメントがなくなるとは思えないので、法的な罰則規定が必要。 |
| 男性20代 | 美術作家 | 女性＝被害者、男性＝加害者という固定概念を利用して、弱者を装った加害者がいるということを実感しています。また、そうした固定概念のもと、実際には被害者である男性が相談する先を見つけられない状況、あるいは悪評の伝播が広まりやすい状況もあります。 |
| 女性20代 | コーディネーター | 自覚なパワハラが多い。芸能関係の組織は中小企業・団体であることが多いので、上司になるための教育を受けていない人が多いのでは。セクハラよりもパワハラへの意識が低い。 |
| 男性40代 | 現場作業関連 | 業界についてわかっている人ほどハラスメントはなくなる傾向にある。しかしわからない人が上に就いたらまず金額しか見ないで切ってくる。人を安く見る癖があると思う。コスパを優先して人の人生や生活まで気を遣えない人が多いと思う。 |
| その他50代 | 料理研究家 | フリーランスに関しての発注業務の最低ラインを、最低時給と同様に定めて欲しい。また、ノーギャラだけど…のような仕事依頼は基本禁止として欲しい。 |
| 男性50代 | 現場作業関連 | 個人事業主ということで、税金等いろいろなお金を国に収めているにもかかわらず、国はサラリーマンに対してのようなサービスを(フリーランスには)しないのはいかなるものか。 |